子ども-27. 希望する進学先

あなたは、将来どの学校まで行きたいと思いますか。（あてはまる番号１つに○をつけてください）

大阪市天王寺区の全体では、「中学校」が 0.7%、「高校」が 8.2%、「大学・短期大学」が 40.4%、「大学院」が 7.0%、「留学」が 7.3%、「専門学校」が 14.6%、「考えたことがない」が 12.5%、「わからない」が 8.8%、「無回答」が 0.5%であった。

小学５年生では、「中学校」が 0.7%、「高校」が 8.0%、「大学・短期大学」が 38.4%、「大学院」が 6.8%、「留学」が 7.0%、「専門学校」が 15.0%、「考えたことがない」が 15.9%、「わからない」が 7.7%、「無回答」が 0.5%であった。

中学２年生では、「中学校」が 0.6%、「高校」が 8.6%、「大学・短期大学」が 43.2%、「大学院」が 7.3%、「留学」が 7.6%、「専門学校」が 14.0%、「考えたことがない」が 7.9%、「わからない」が 10.2%、「無回答」が 0.6%であった。

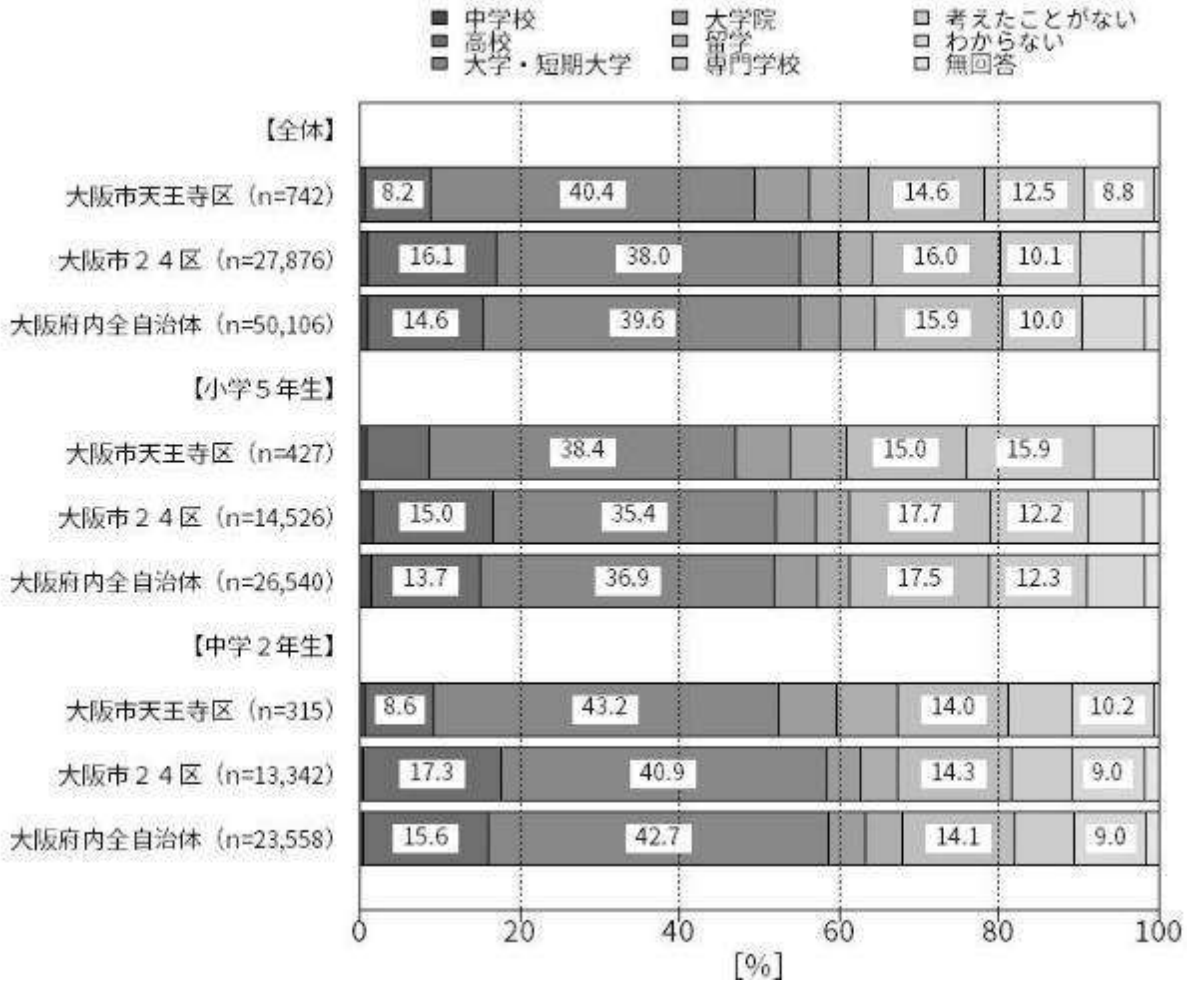


図 91. 希望する進学先

（４）社会環境

保護者-23-1. 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

① 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人　（あてはまる番号１つに○をつけてください）

大阪市天王寺区の保護者全体では、「いる」が 86.8%、「いない」が 5.2%、「わからない」が 5.4%、「無回答」が 2.6%であった。

小学５年生の保護者では、「いる」が 85.9%、「いない」が 5.6%、「わからない」が 5.9%、「無回答」が 2.6%であった。

中学２年生の保護者では、「いる」が 88.0%、「いない」が 4.7%、「わからない」が 4.7%、「無回答」が 2.5%であった。

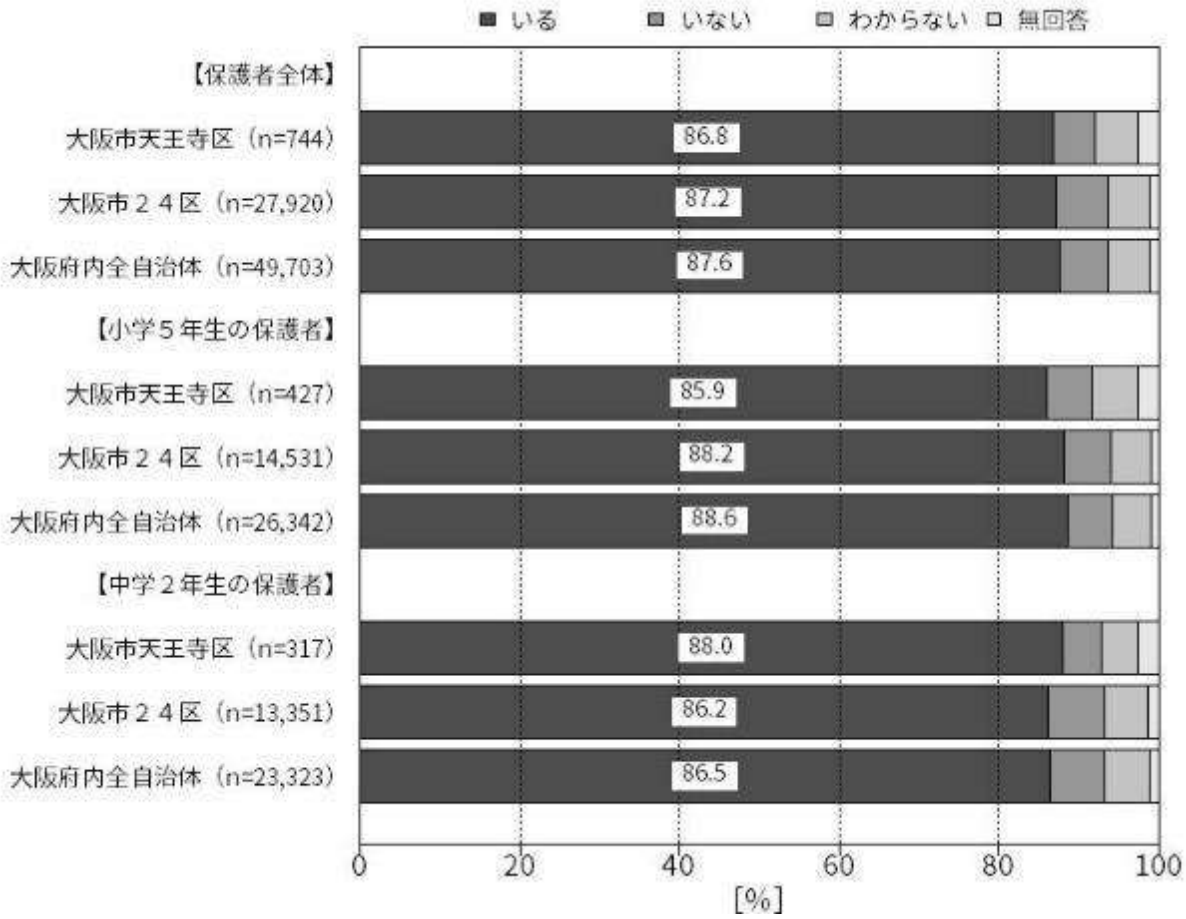


図 92. 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

保護者-23-2. あなたの気持ちを察して思いやってくれる人

② あなたの気持ちを察して思いやってくれる人　（あてはまる番号１つに○をつけてください）

大阪市天王寺区の保護者全体では、「いる」が 81.5%、「いない」が 8.1%、「わからない」が 7.8%、「無回答」が 2.7%であった。

小学５年生の保護者では、「いる」が 81.0%、「いない」が 7.3%、「わからない」が 9.1%、「無回答」が 2.6%であった。

中学２年生の保護者では、「いる」が 82.0%、「いない」が 9.1%、「わからない」が 6.0%、「無回答」が 2.8%であった。

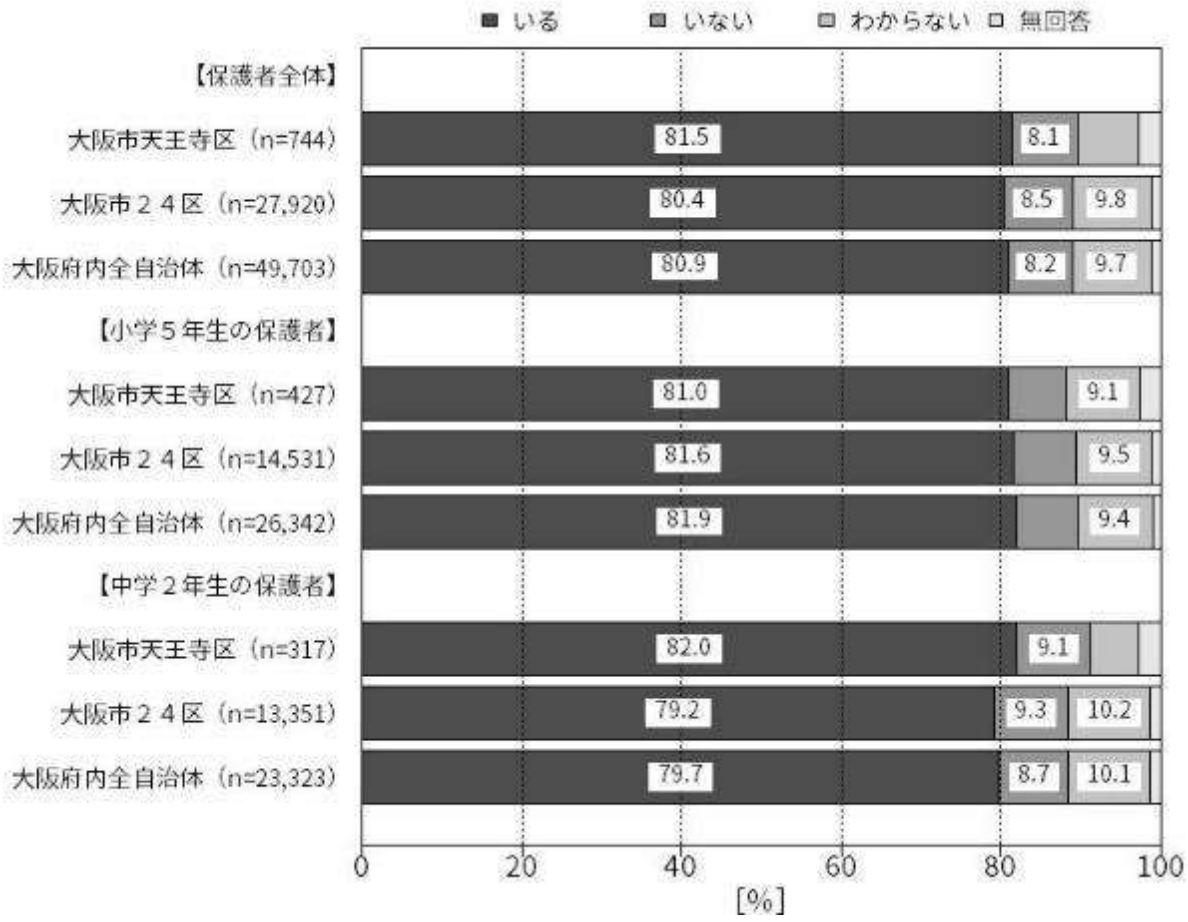


図 93. あなたの気持ちを察して思いやってくれる人

保護者-23-3. 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

③ 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人　（あてはまる番号１つに○をつけてください）

大阪市天王寺区の保護者全体では、「いる」が 82.0%、「いない」が 8.6%、「わからない」が 6.6%、「無回答」が 2.8%であった。

小学５年生の保護者では、「いる」が 80.8%、「いない」が 9.6%、「わからない」が 6.8%、「無回答」が 2.8%であった。

中学２年生の保護者では、「いる」が 83.6%、「いない」が 7.3%、「わからない」が 6.3%、「無回答」が 2.8%であった。

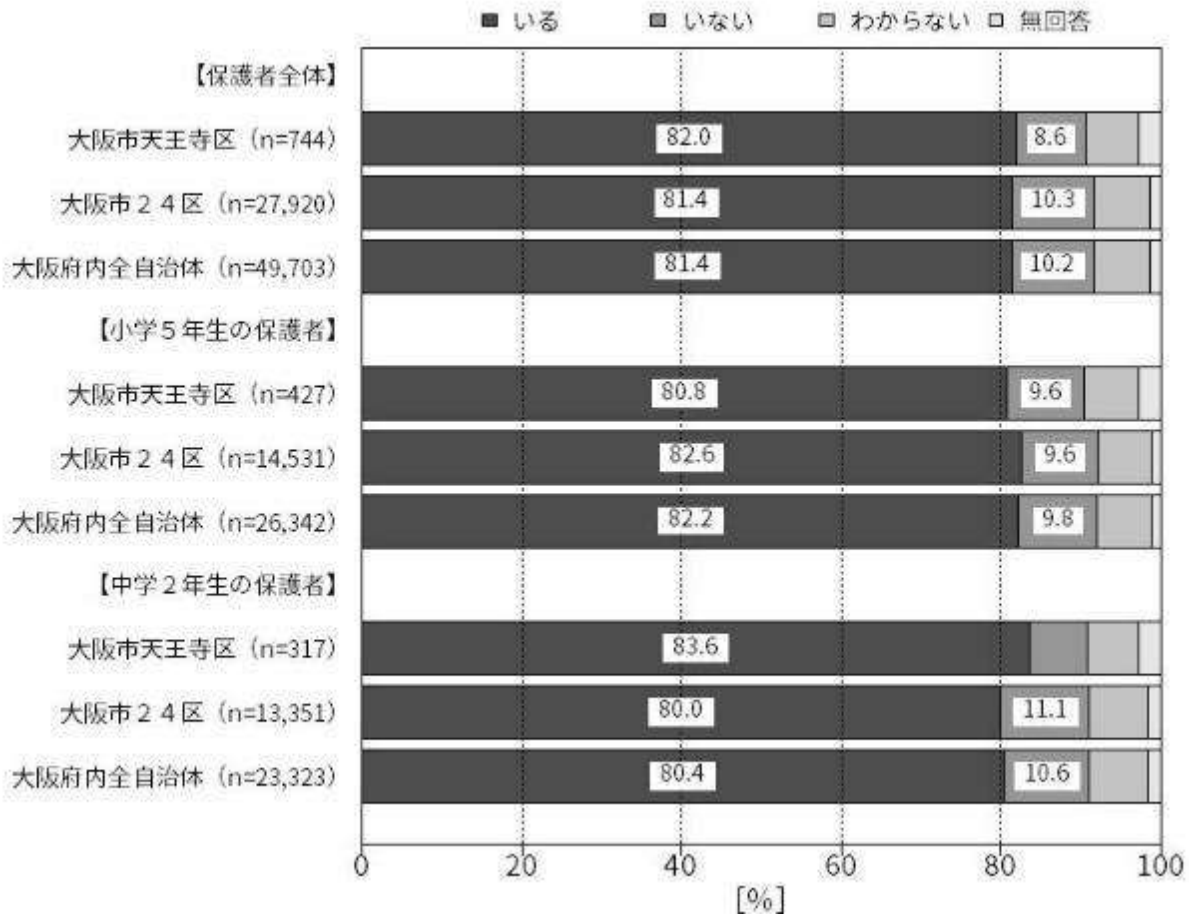


図 94. 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

保護者-23-4. 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

④ 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人　（あてはまる番号１つに○をつけてください）

大阪市天王寺区の保護者全体では、「いる」が 80.9%、「いない」が 7.9%、「わからない」が 8.3%、「無回答」が 2.8%であった。

小学５年生の保護者では、「いる」が 82.0%、「いない」が 7.5%、「わからない」が 7.7%、「無回答」が 2.8%であった。

中学２年生の保護者では、「いる」が 79.5%、「いない」が 8.5%、「わからない」が 9.1%、「無回答」が 2.8%であった。

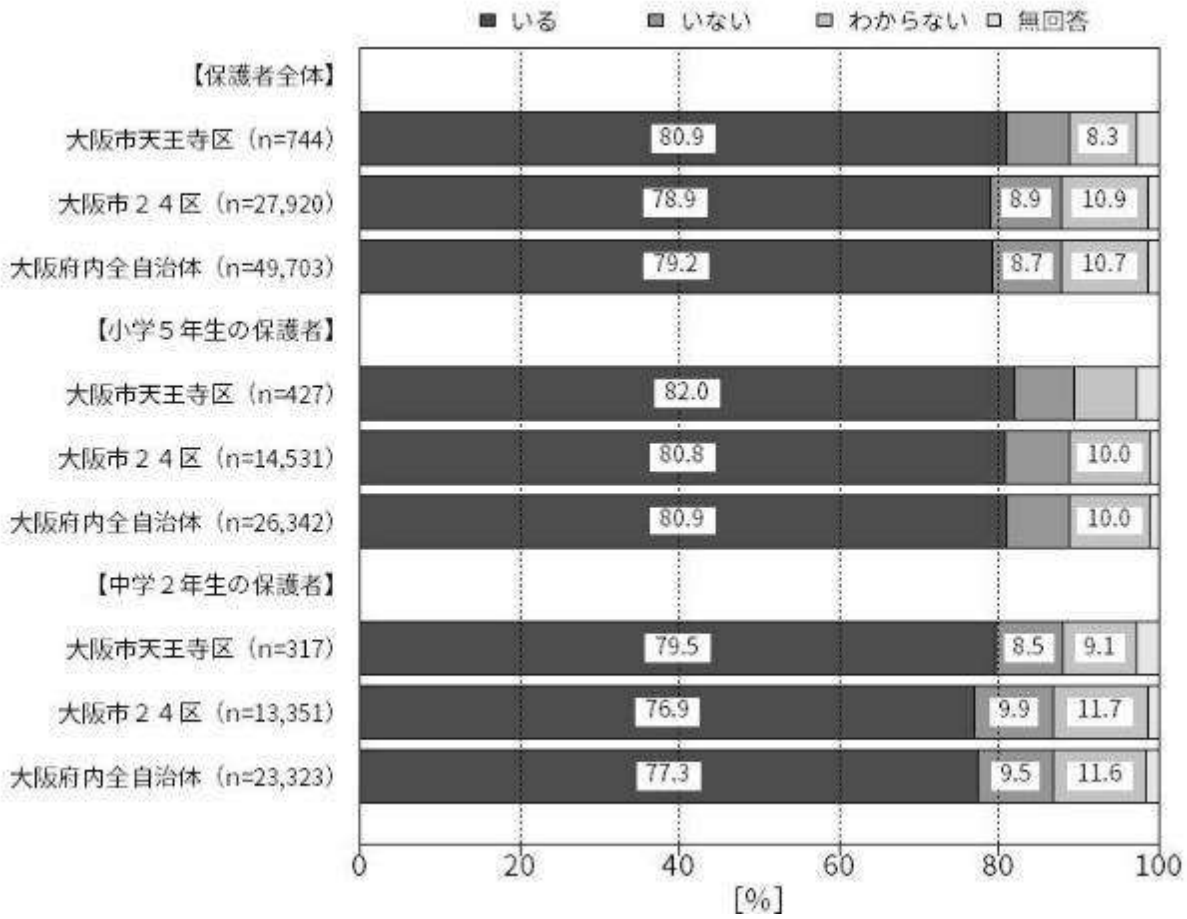


図 95. 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

保護者-23-5. 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）

⑤ 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人 （運動や文化活動） （あてはまる番号１つに○をつけてください）

大阪市天王寺区の保護者全体では、「いる」が 69.6%、「いない」が 11.8%、「わからない」が 16.0%、「無回答」が 2.6%であった。

小学５年生の保護者では、「いる」が 71.2%、「いない」が 11.2%、「わからない」が 15.0%、「無回答」が 2.6%であった。

中学２年生の保護者では、「いる」が 67.5%、「いない」が 12.6%、「わからない」が 17.4%、「無回答」が 2.5%であった。

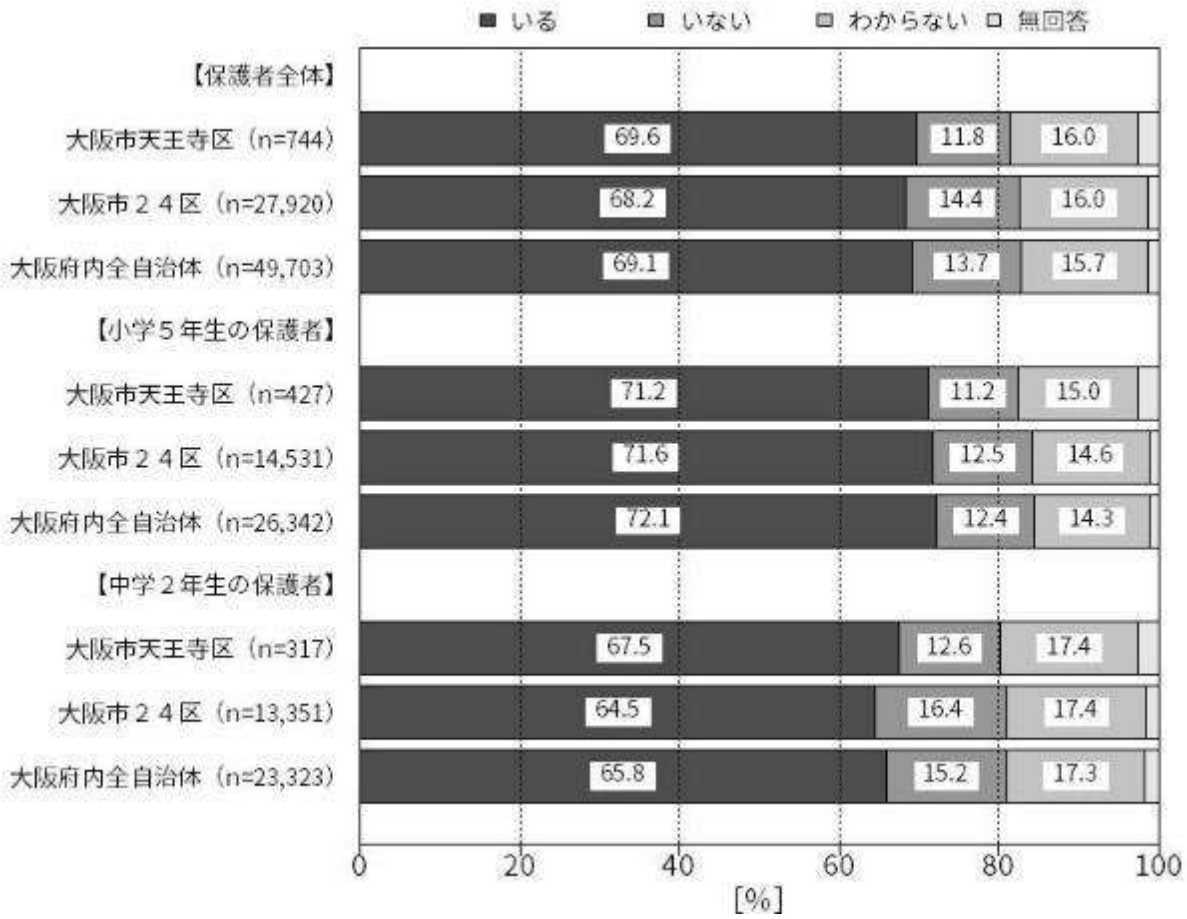


図 96. 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）

保護者-23-6. 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人

⑥ 子どもの体調が悪いとき、 医療機関に連れて行ってくれる人 （あてはまる番号１つに○をつけてください）

大阪市天王寺区の保護者全体では、「いる」が 66.9%、「いない」が 25.7%、「わからない」が 4.7%、「無回答」が 2.7%であった。

小学５年生の保護者では、「いる」が 68.4%、「いない」が 25.1%、「わからない」が 4.0%、「無回答」が 2.6%であった。

中学２年生の保護者では、「いる」が 65.0%、「いない」が 26.5%、「わからない」が 5.7%、「無回答」が 2.8%であった。

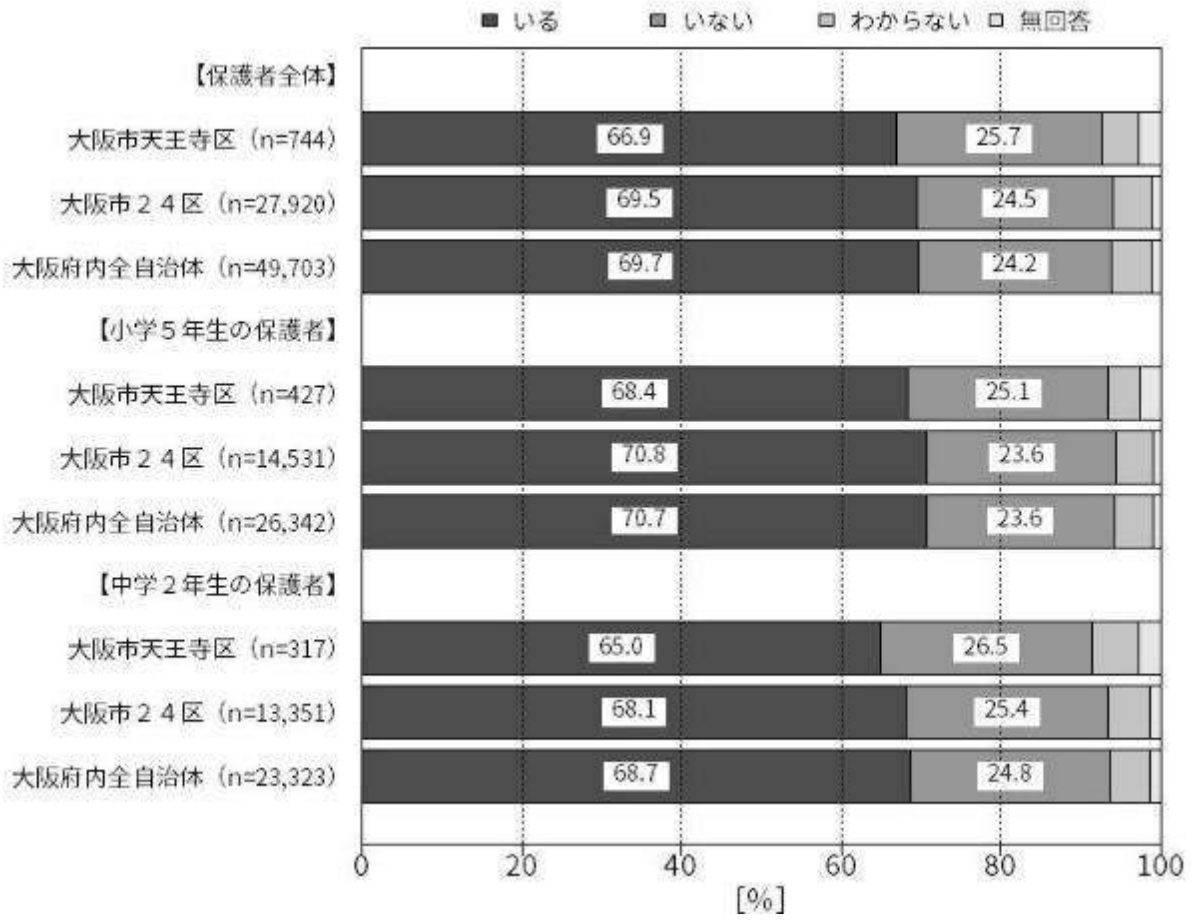


図 97. 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人

保護者-23-7. 留守を頼める人

⑦ 留守を頼める人　（あてはまる番号１つに○をつけてください）

大阪市天王寺区の保護者全体では、「いる」が 62.2%、「いない」が 28.4%、「わからない」が 6.7%、「無回答」が 2.7%であった。

小学５年生の保護者では、「いる」が 65.8%、「いない」が 24.6%、「わからない」が 7.0%、「無回答」が 2.6%であった。

中学２年生の保護者では、「いる」が 57.4%、「いない」が 33.4%、「わからない」が 6.3%、「無回答」が 2.8%であった。

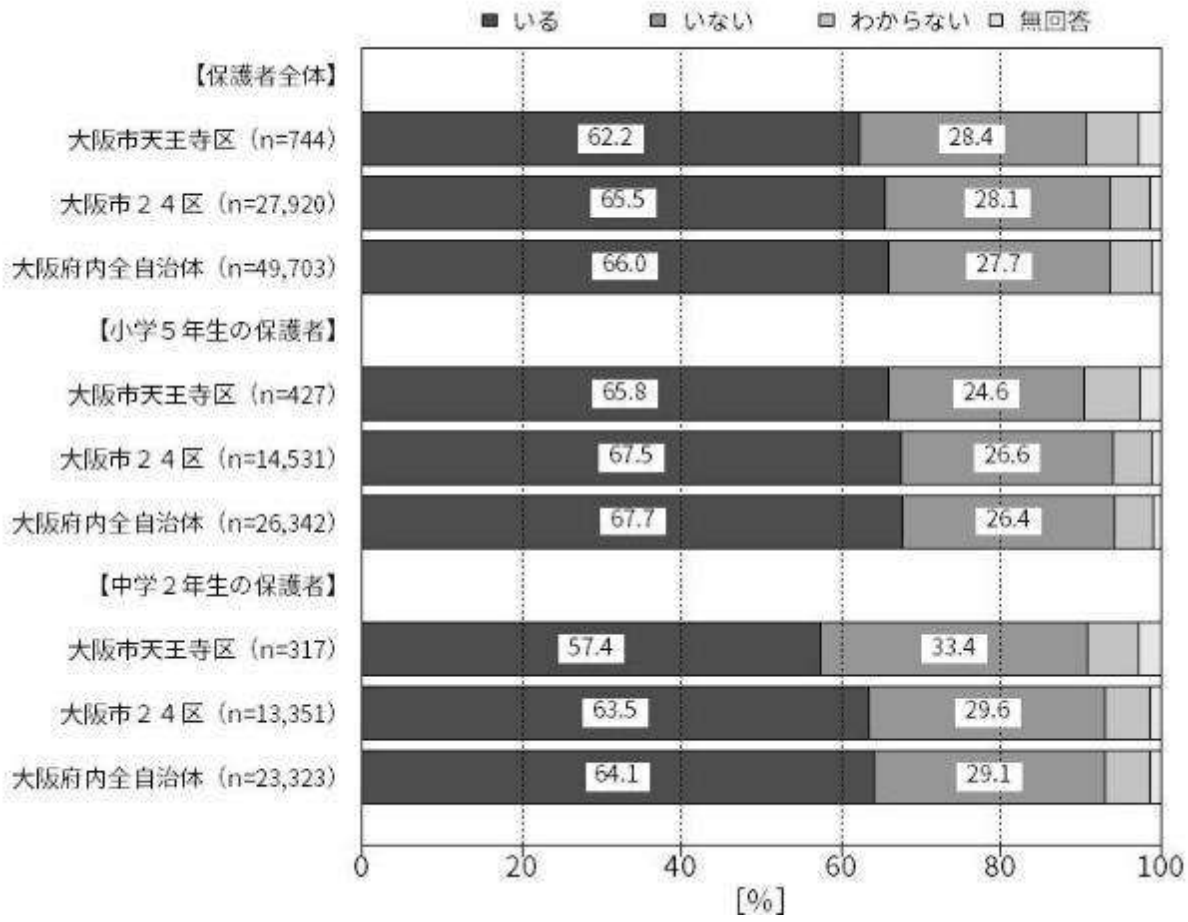


図 98. 留守を頼める人

保護者-24. 困ったときの相談先

あなたが本当に困ったときや悩みがあるとき、相談相手や相談先はどこですか。（あてはまる番号すべてに〇をつけてください）

大阪市天王寺区の保護者全体では、「配偶者・パートナー」が 69.0%、「自分の親」が 64.2%、「近隣に住む知人や友人」が 40.9%、「きょうだい・その他の親戚」が 37.6%、「近隣に住んでいない知人や友人」が 21.8%の順に高くなっている。

小学５年生の保護者では、「配偶者・パートナー」が 71.7%、「自分の親」が 67.0%、「近隣に住む知人や友人」が 40.5%、「きょうだい・その他の親戚」が 38.2%、「近隣に住んでいない知人や友人」が 23.9%の順に高くなっている。

中学２年生の保護者では、「配偶者・パートナー」が 65.3%、「自分の親」が 60.6%、「近隣に住む知人や友人」が 41.3%、「きょうだい・その他の親戚」が 36.9%、「近隣に住んでいない知人や友人」が 18.9%の順に高くなっている。

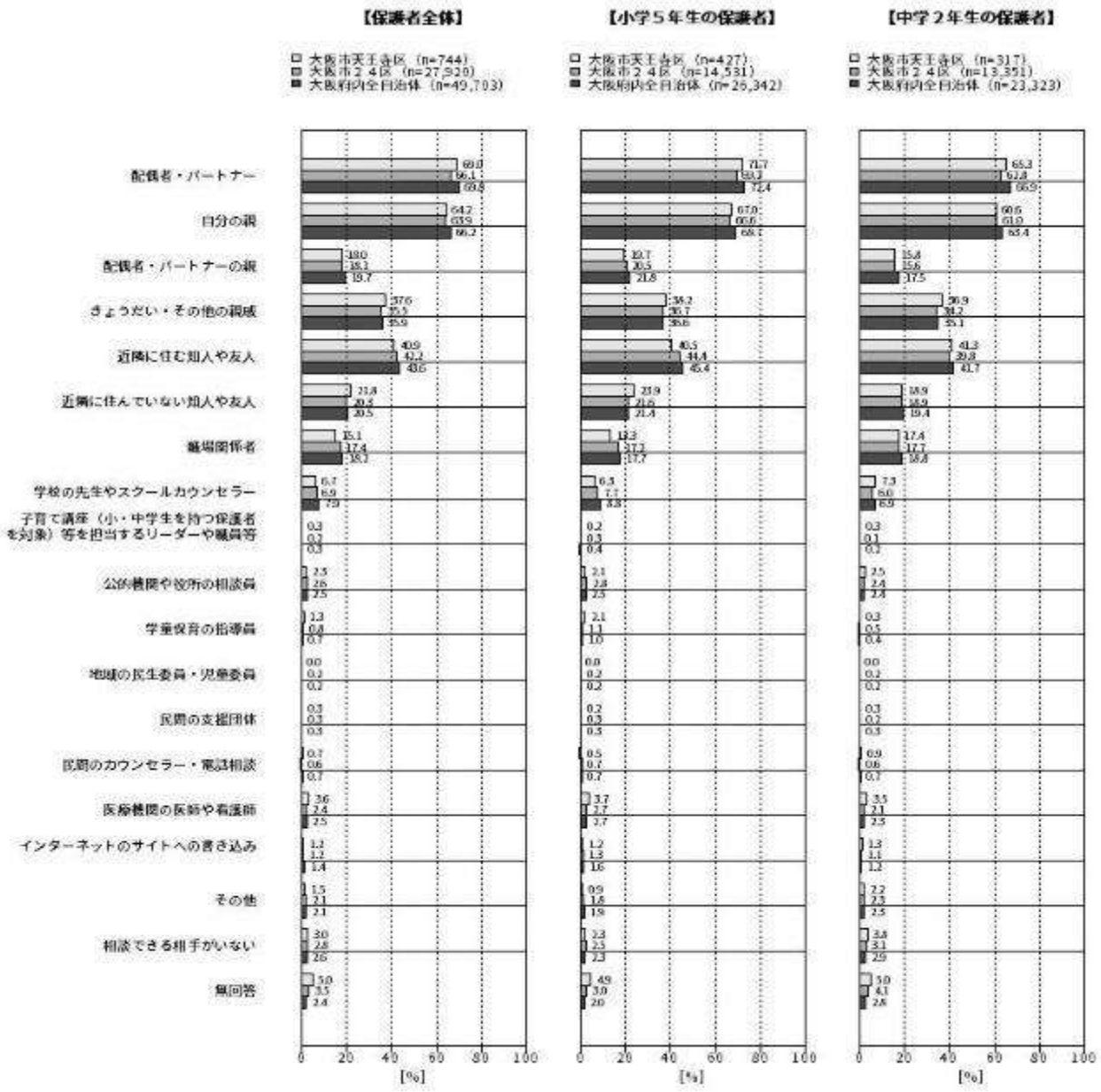


図 **99.** 困ったときの相談先

子ども-22. 嫌なことや悩んでいるときの相談相手

あなたは、いやなことや悩んでいることがあるとき、だれかに相談しますか。（だれに話しますか。）（あてはまる番号すべてに○をつけてください。）

大阪市天王寺区の全体では、「親」が 59.7%、「学校のともだち」が 39.2%、「担任の先生や他のクラスの先生」が 13.2%、「だれにも相談したくない」が 12.9%、「きょうだい」が 12.4%の順に高くなっている。

小学５年生では、「親」が 66.3%、「学校のともだち」が 34.7%、「担任の先生や他のクラスの先生」が 13.1%、「きょうだい」が 12.9%、「だれにも相談したくない」が 11.2%の順に高くなっている。

中学２年生では、「親」が 50.8%、「学校のともだち」が 45.4%、「だれにも相談したくない」が 15.2%、「担任の先生や他のクラスの先生」が 13.3%、「わからない」が 12.4%の順に高くなっている。

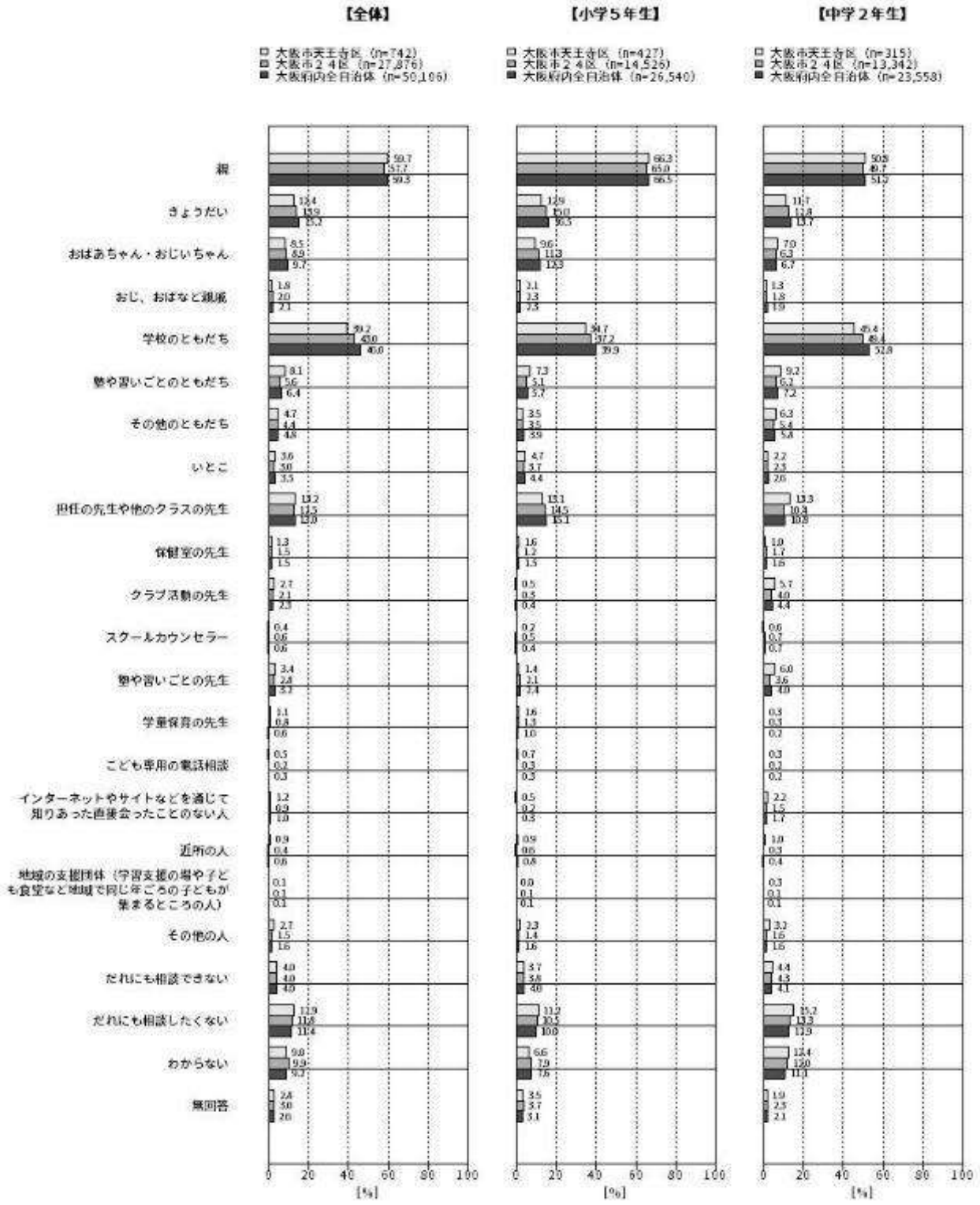


図 100. 嫌なことや悩んでいるときの相談相手

子ども-23-1. 失敗したときに助けてくれる人

① 失敗したときに助けてくれる人　（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市天王寺区の全体では、「お母さん」が 74.4%、「ともだち」が 61.5%、「お父さん」が 47.3%、「おじいさん・おばあさん」が 28.6%、「きょうだい」が 26.0%の順に高くなっている。

小学５年生では、「お母さん」が 77.5%、「ともだち」が 63.0%、「お父さん」が 51.5%、「おじいさん・おばあさん」が 30.7%、「きょうだい」が 27.4%の順に高くなっている。

中学２年生では、「お母さん」が 70.2%、「ともだち」が 59.4%、「お父さん」が 41.6%、「おじいさん・おばあさん」が 25.7%、「きょうだい」が 24.1%の順に高くなっている。

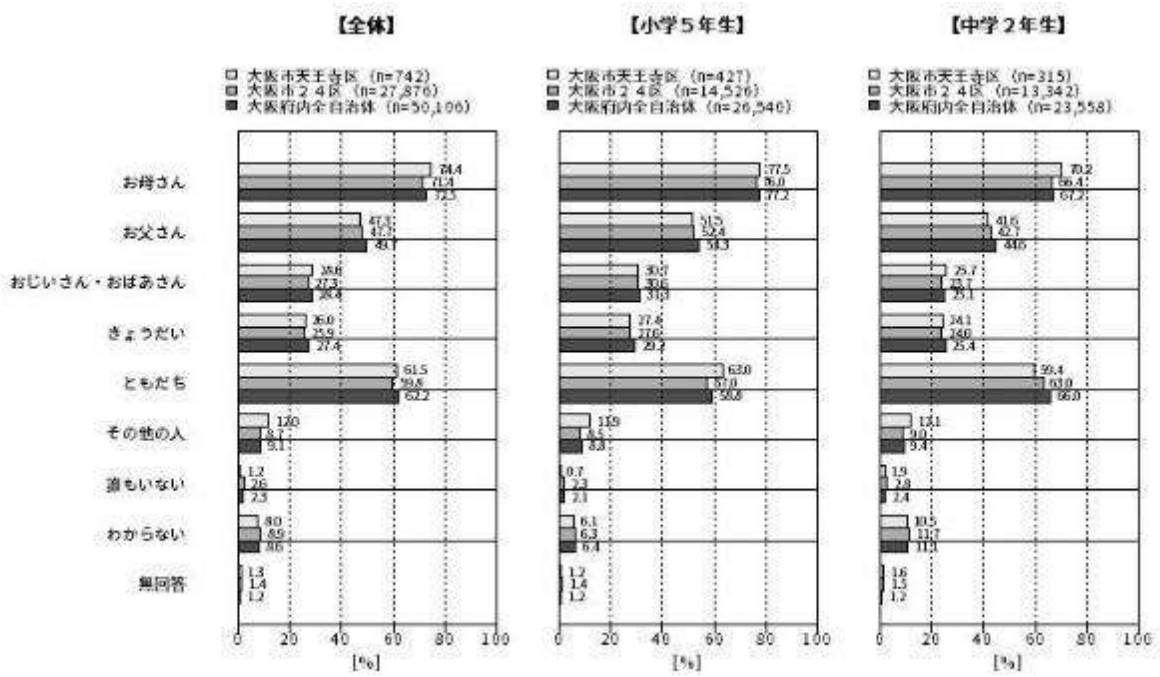


図 101. 失敗したときに助けてくれる人

子ども-23-2. 頑張ったときにほめてくれる人

② 頑張ったときにほめてくれる人　（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市天王寺区の全体では、「お母さん」が 79.1%、「お父さん」が 57.8%、「ともだち」が 45.8%、「おじいさん・おばあさん」が 41.6%、「きょうだい」が 23.7%の順に高くなっている。

小学５年生では、「お母さん」が 83.4%、「お父さん」が 64.2%、「ともだち」が 44.3%、「おじいさん・おばあさん」が 43.1%、「きょうだい」が 25.8%の順に高くなっている。

中学２年生では、「お母さん」が 73.3%、「お父さん」が 49.2%、「ともだち」が 47.9%、「おじいさん・おばあさん」が 39.7%、「きょうだい」が 21.0%の順に高くなっている。

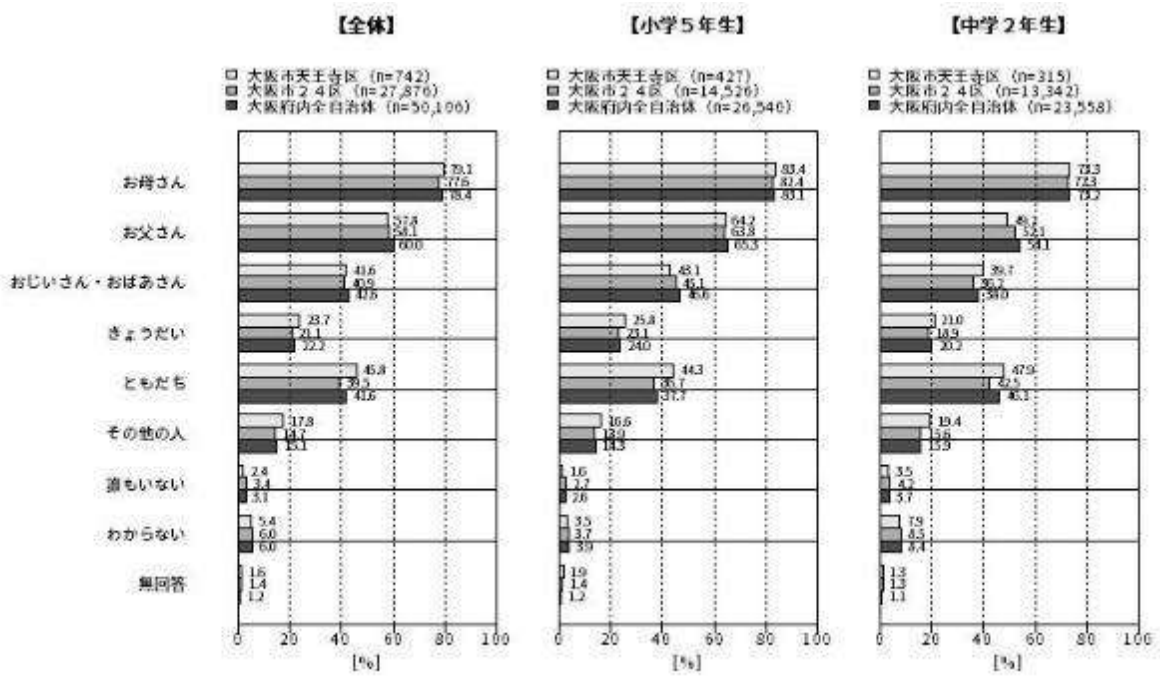


図 102. 頑張ったときにほめてくれる人

子ども-23-3. 一人でできないときに手伝ってくれる人

③ 一人でできないときに手伝ってくれる人　（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市天王寺区の全体では、「ともだち」が 63.1%、「お母さん」が 59.4%、「お父さん」が 40.8%、「おじいさん・おばあさん」が 25.5%、「きょうだい」が 22.5%の順に高くなっている。

小学５年生では、「お母さん」が 63.5%、「ともだち」が 61.6%、「お父さん」が 44.7%、「おじいさん・おばあさん」が 26.9%、「きょうだい」が 23.2%の順に高くなっている。

中学２年生では、「ともだち」が 65.1%、「お母さん」が 54.0%、「お父さん」が 35.6%、「おじいさん・おばあさん」が 23.5%、「きょうだい」が 21.6%の順に高くなっている。

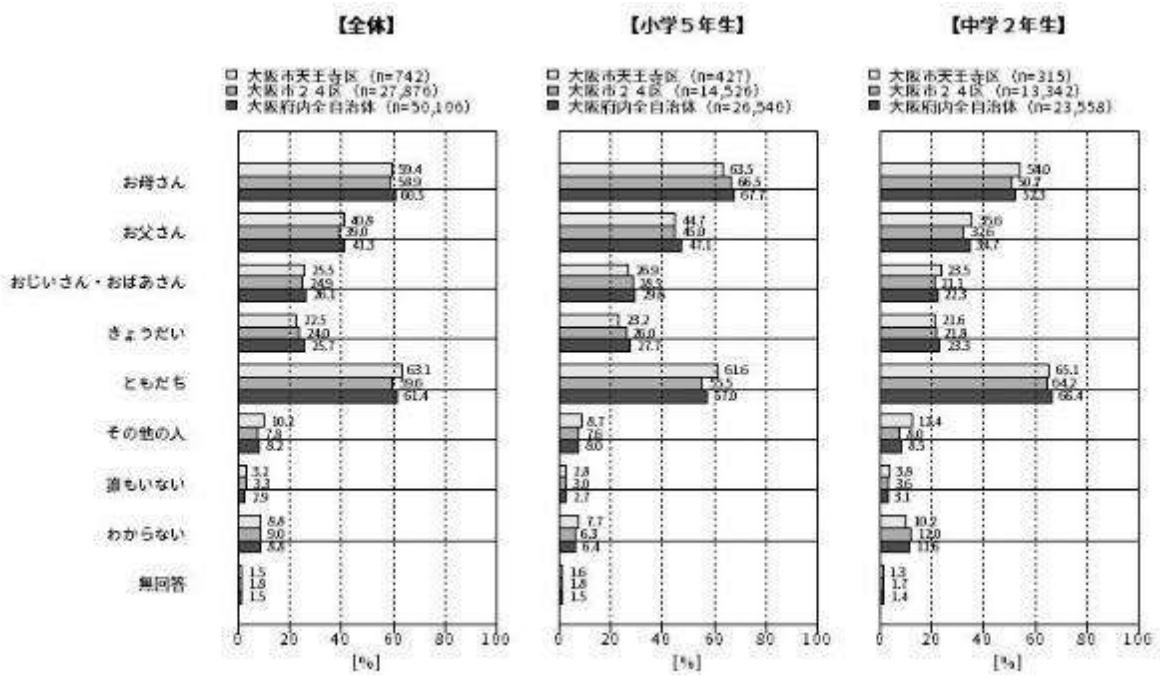


図 103. 一人でできないときに手伝ってくれる人

子ども-23-4. あなたの気持ちをわかってくれる人

④ あなたの気持ちをわかってくれる人　（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市天王寺区の全体では、「お母さん」が 69.0%、「ともだち」が 47.6%、「お父さん」が 43.3%、「おじいさん・おばあさん」が 29.2%、「きょうだい」が 24.5%の順に高くなっている。

小学５年生では、「お母さん」が 75.2%、「お父さん」が 48.7%、「ともだち」が 45.7%、「おじいさん・おばあさん」が 32.3%、「きょうだい」が 25.8%の順に高くなっている。

中学２年生では、「お母さん」が 60.6%、「ともだち」が 50.2%、「お父さん」が 35.9%、「おじいさん・おばあさん」が 25.1%、「きょうだい」が 22.9%の順に高くなっている。

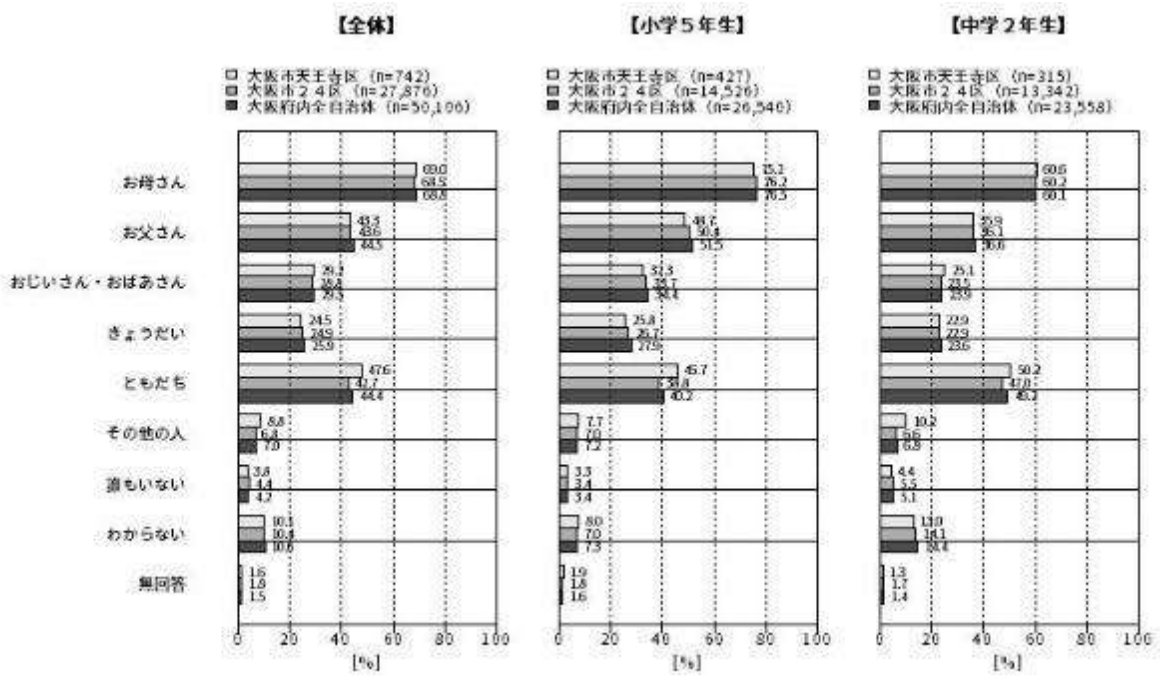


図 104. あなたの気持ちをわかってくれる人

子ども-23-5. あなたのことを信じてくれる人

⑤ あなたのことを信じてくれる人　（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市天王寺区の全体では、「お母さん」が 68.7%、「お父さん」が 50.4%、「ともだち」が 46.1%、「おじいさん・おばあさん」が 38.8%、「きょうだい」が 27.1%の順に高くなっている。

小学５年生では、「お母さん」が 71.7%、「お父さん」が 53.9%、「ともだち」が 46.1%、「おじいさん・おばあさん」が 39.6%、「きょうだい」が 27.4%の順に高くなっている。

中学２年生では、「お母さん」が 64.8%、「ともだち」が 46.0%、「お父さん」が 45.7%、「おじいさん・おばあさん」が 37.8%、「きょうだい」が 26.7%の順に高くなっている。

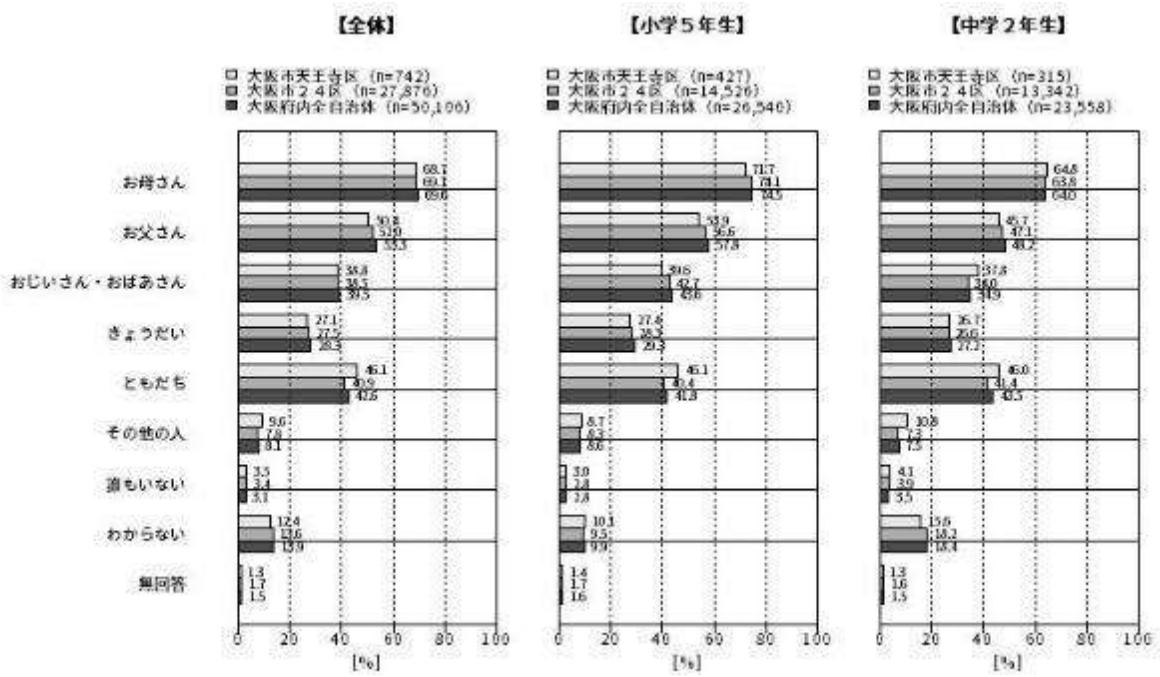


図 105. あなたのことを信じてくれる人

子ども-23-6. 悩んだときの対処を教えてくれる人

⑥ 悩んだときの対処を教えてくれる人　（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市天王寺区の全体では、「お母さん」が 69.9%、「ともだち」が 46.9%、「お父さん」が 45.6%、「おじいさん・おばあさん」が 27.2%、「きょうだい」が 20.5%の順に高くなっている。

小学５年生では、「お母さん」が 76.1%、「お父さん」が 50.1%、「ともだち」が 44.0%、「おじいさん・おばあさん」が 27.9%、「きょうだい」が 19.9%の順に高くなっている。

中学２年生では、「お母さん」が 61.6%、「ともだち」が 50.8%、「お父さん」が 39.4%、「おじいさん・おばあさん」が 26.3%、「きょうだい」が 21.3%の順に高くなっている。

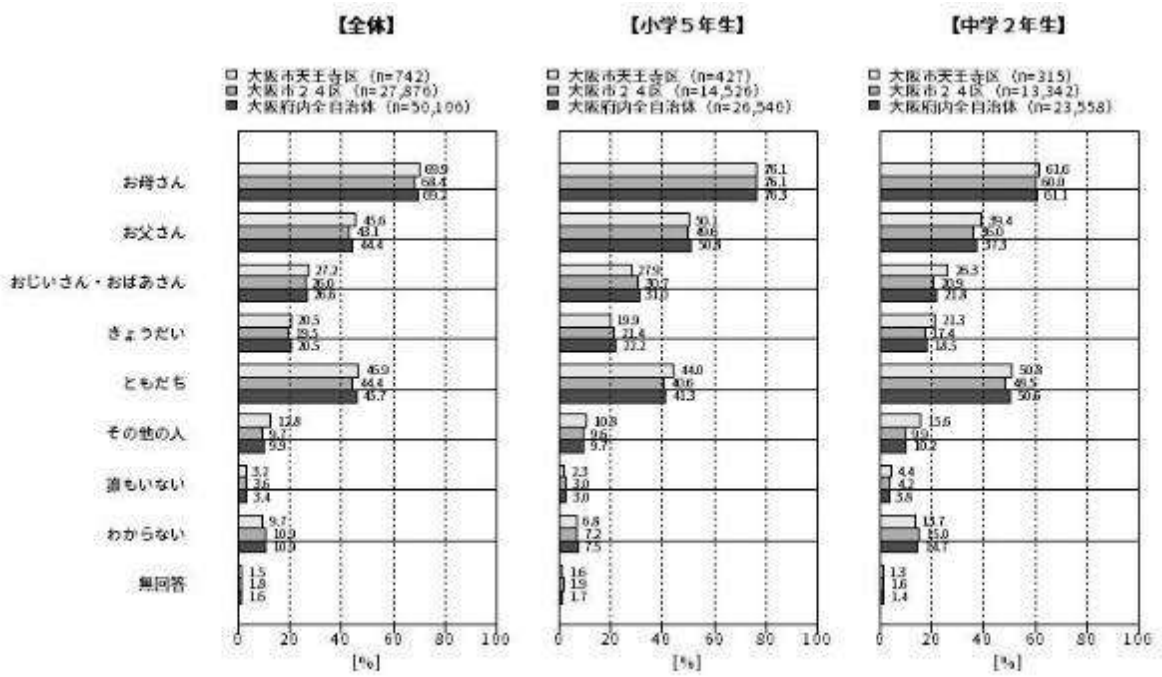


図 106. 悩んだときの対処を教えてくれる人

子ども-23-7. 良いところ、良くないところをわかってくれる人

⑦ 良いところ、良くないところをわかってくれる人　（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市天王寺区の全体では、「お母さん」が 81.8%、「お父さん」が 59.3%、「ともだち」が 46.2%、「おじいさん・おばあさん」が 37.3%、「きょうだい」が 31.4%の順に高くなっている。

小学５年生では、「お母さん」が 86.7%、「お父さん」が 62.5%、「ともだち」が 41.9%、「おじいさん・おばあさん」が 37.2%、「きょうだい」が 30.9%の順に高くなっている。

中学２年生では、「お母さん」が 75.2%、「お父さん」が 54.9%、「ともだち」が 52.1%、「おじいさん・おばあさん」が 37.5%、「きょうだい」が 32.1%の順に高くなっている。

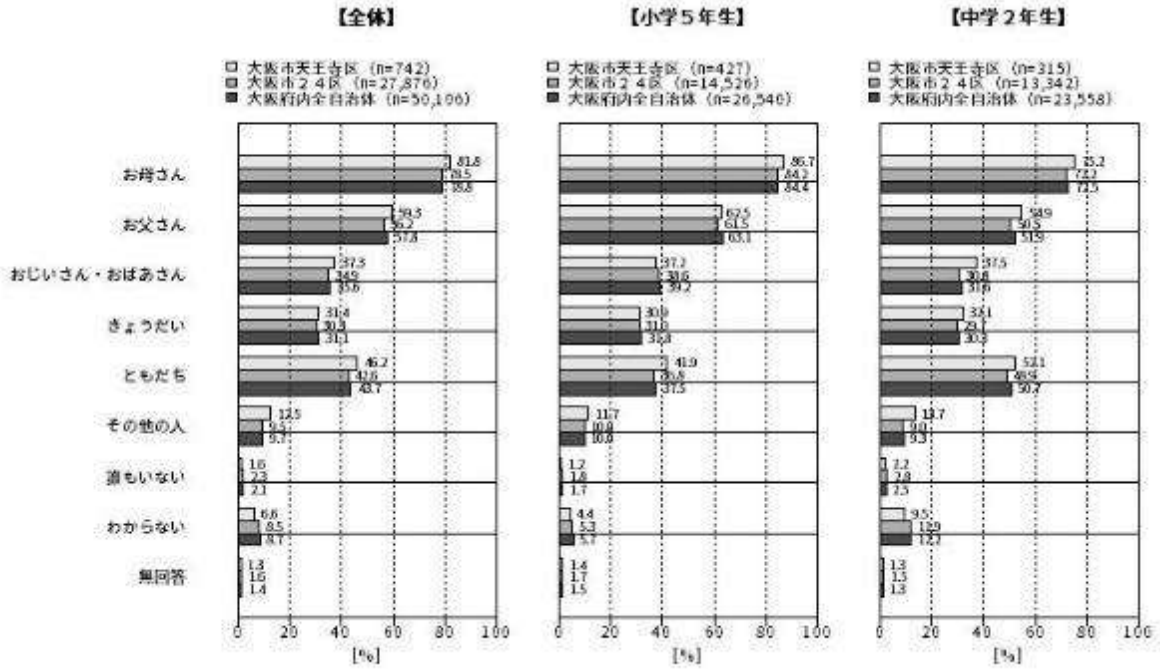


図 107. 良いところ、良くないところをわかってくれる人

子ども-23-8. あなたのことを大切にしてくれる人

⑧　あなたのことを大切にしてくれる人　（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

大阪市天王寺区の全体では、「お母さん」が 86.1%、「お父さん」が 70.5%、「おじいさん・おばあさん」が 60.4%、「ともだち」が 52.6%、「きょうだい」が 42.9%の順に高くなっている。

小学５年生では、「お母さん」が 90.2%、「お父さん」が 75.6%、「おじいさん・おばあさん」が 64.6%、「ともだち」が 51.8%、「きょうだい」が 45.7%の順に高くなっている。

中学２年生では、「お母さん」が 80.6%、「お父さん」が 63.5%、「おじいさん・おばあさん」が 54.6%、「ともだち」が 53.7%、「きょうだい」が 39.0%の順に高くなっている。

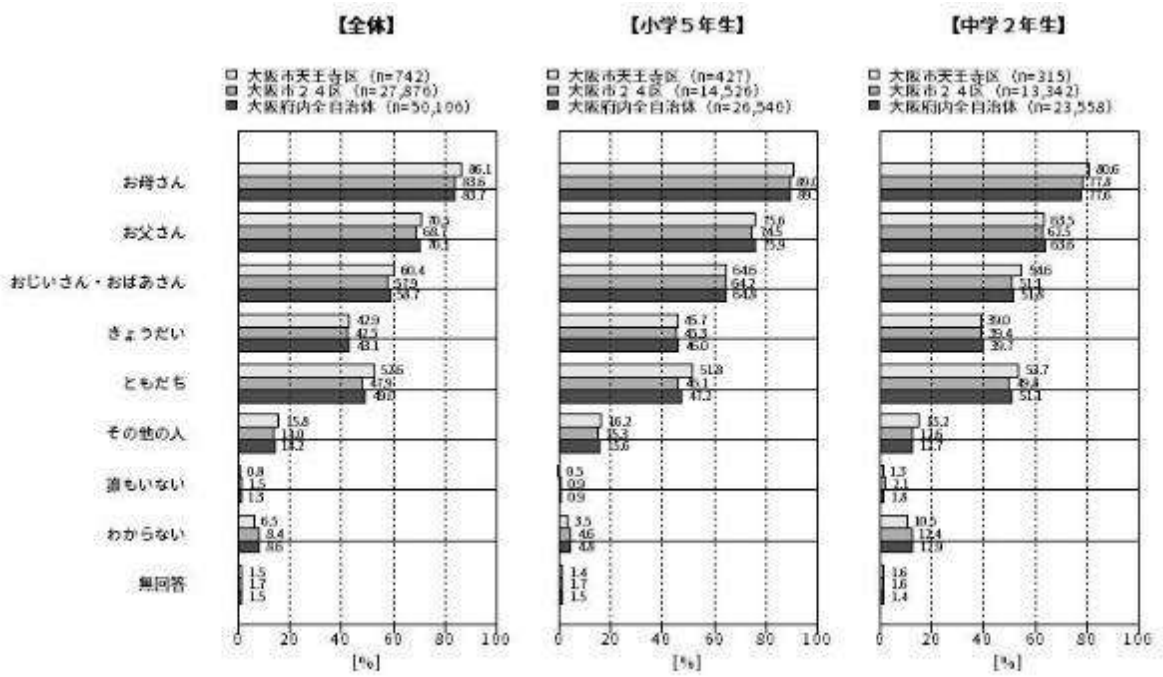


図 108. あなたのことを大切にしてくれる人

３．クロス集計および分析結果

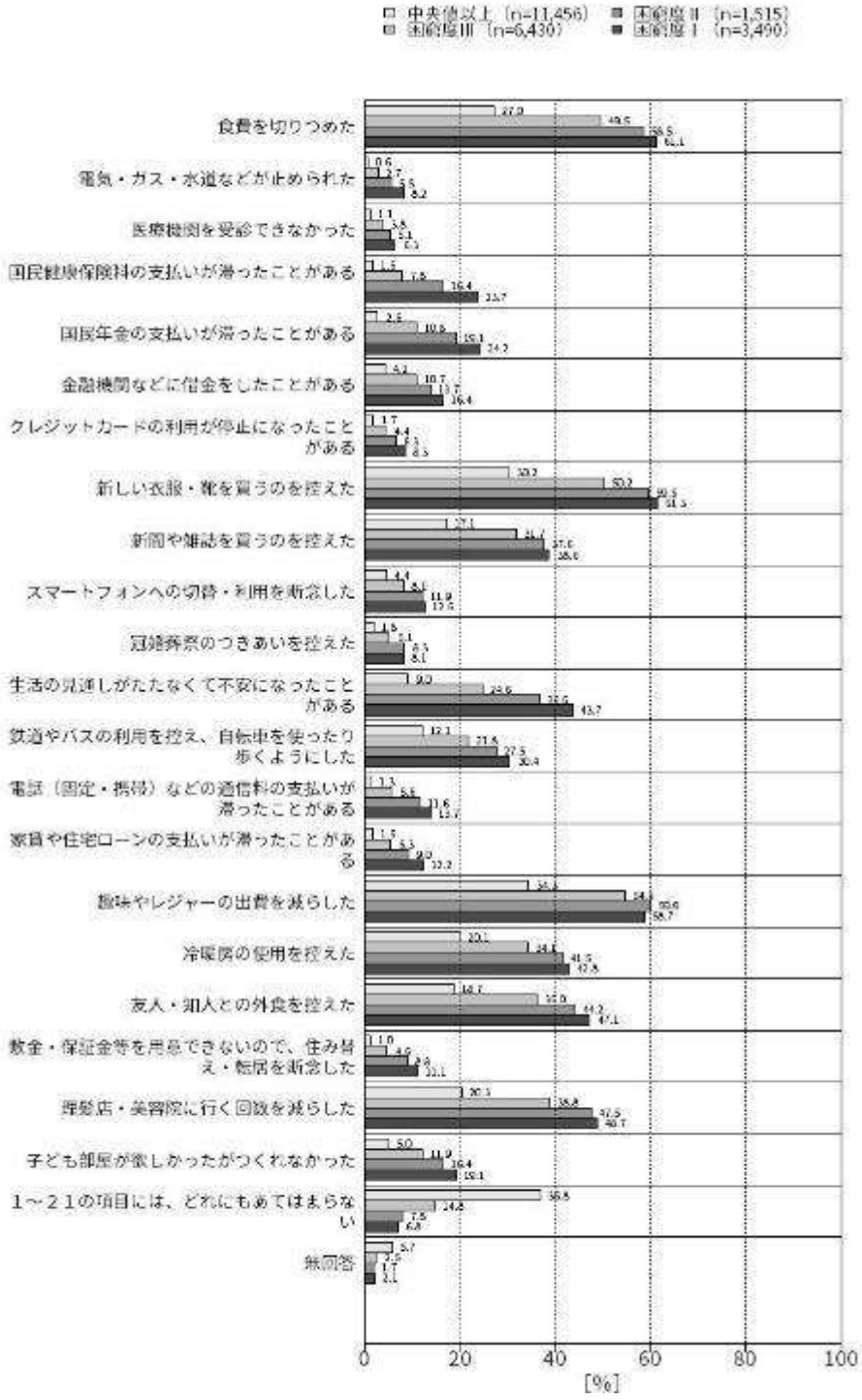
以下のグラフは、主に困窮度別（大阪市 24 区での分類に基づく）に示している。大阪市 24 区全体の傾向については記述していないが、多くにおいて同様の傾向が見られる。

３－１．基本情報

（１）経済状況

困窮度別に見た、経済的な理由による経験（保護者票　問 7）

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

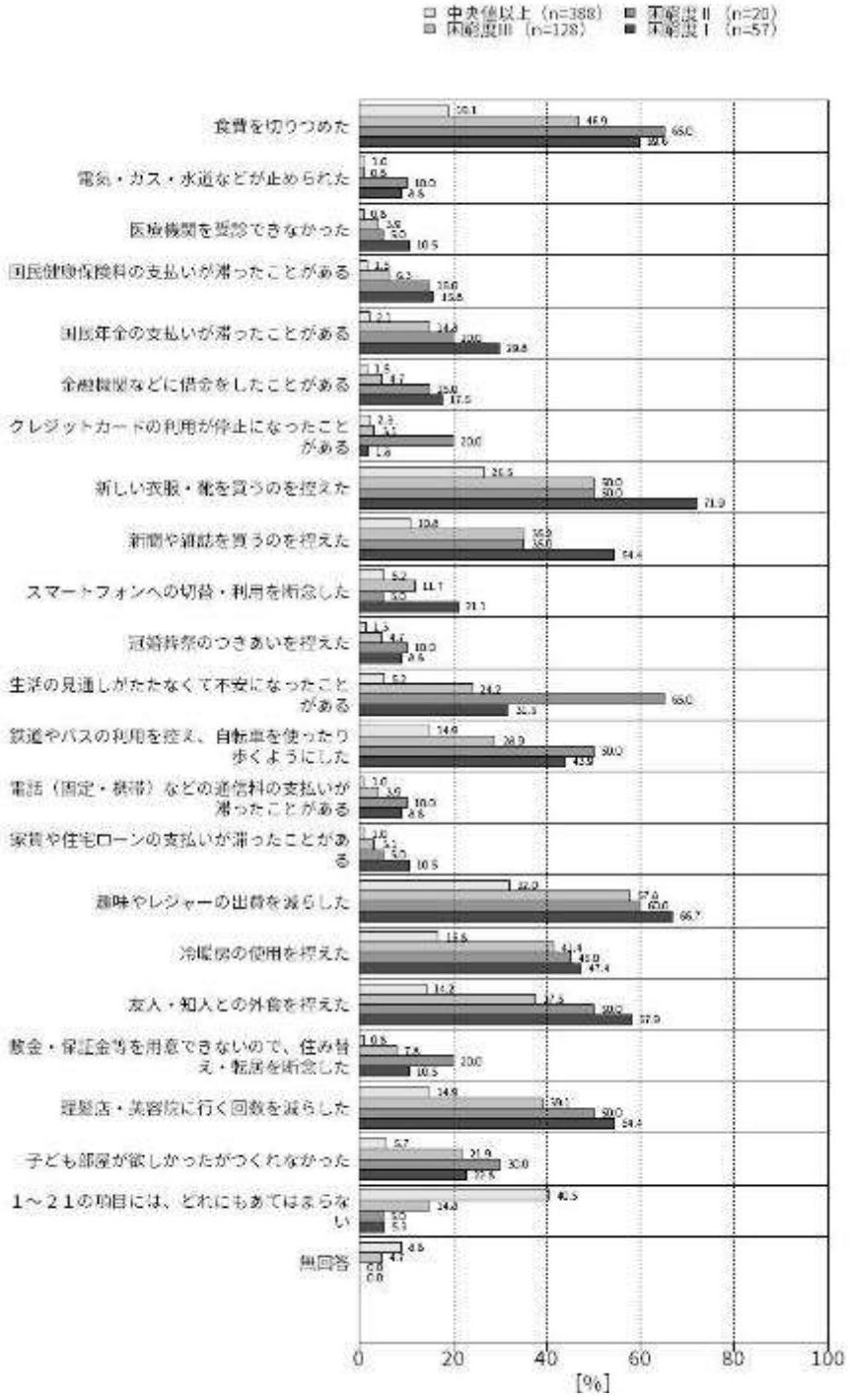


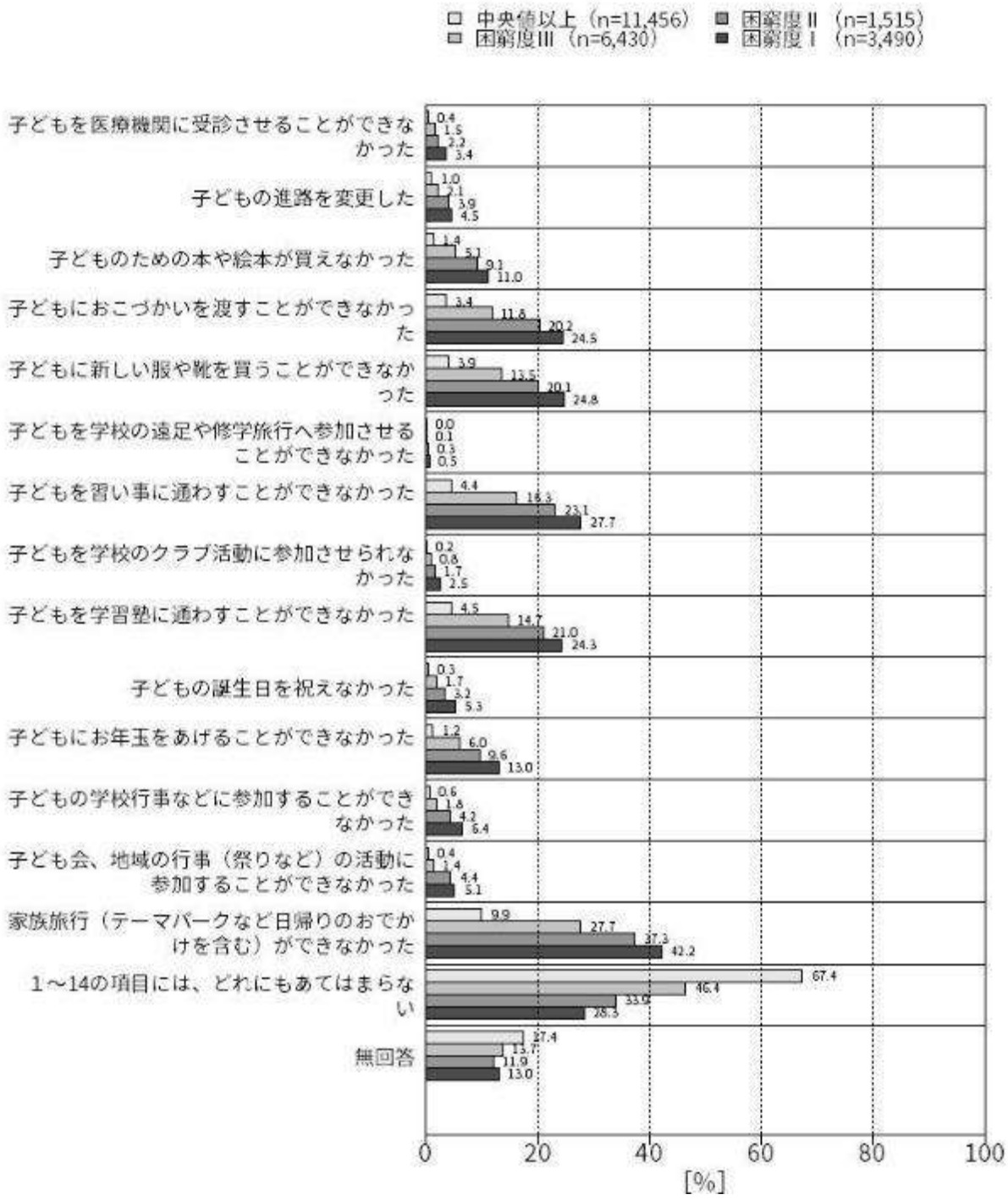
図 109. 困窮度別に見た、経済的な理由による経験

※困窮度については図 5 参照。

困窮度別に経済的な理由による経験を見ると、中央値以上群と困窮度 I 群間で差が大きい項目に着目しながら、困窮度 I 群の数値を挙げると、「国民年金の支払いが滞ったことがある」は 29.8%（中央値以上群に対して、14.2 倍)、「敷金・保証金等を用意できないので、住み替え・転居を断念した」は 10.5%（13.1 倍)、「医療機関を受診できなかった」は 10.5%（13.1 倍)となり、困窮度 I 群において高い項目が複数みられた。また、「どれにもあてはまらない」は、中央値以上群で 40.5%なのに対して、困窮度 I 群において 5.3%であった。

困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由による経験（保護者票　問 13）

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

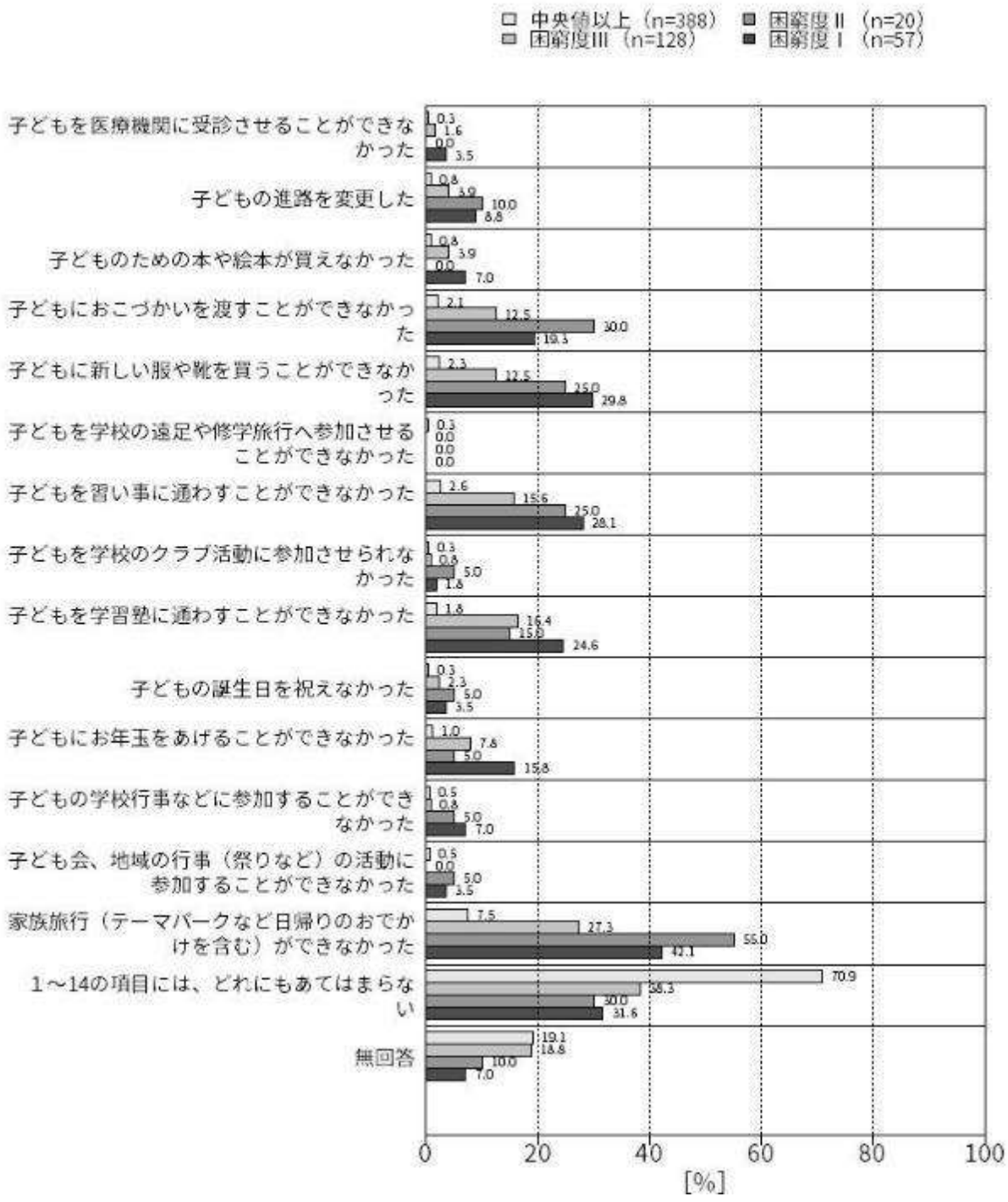
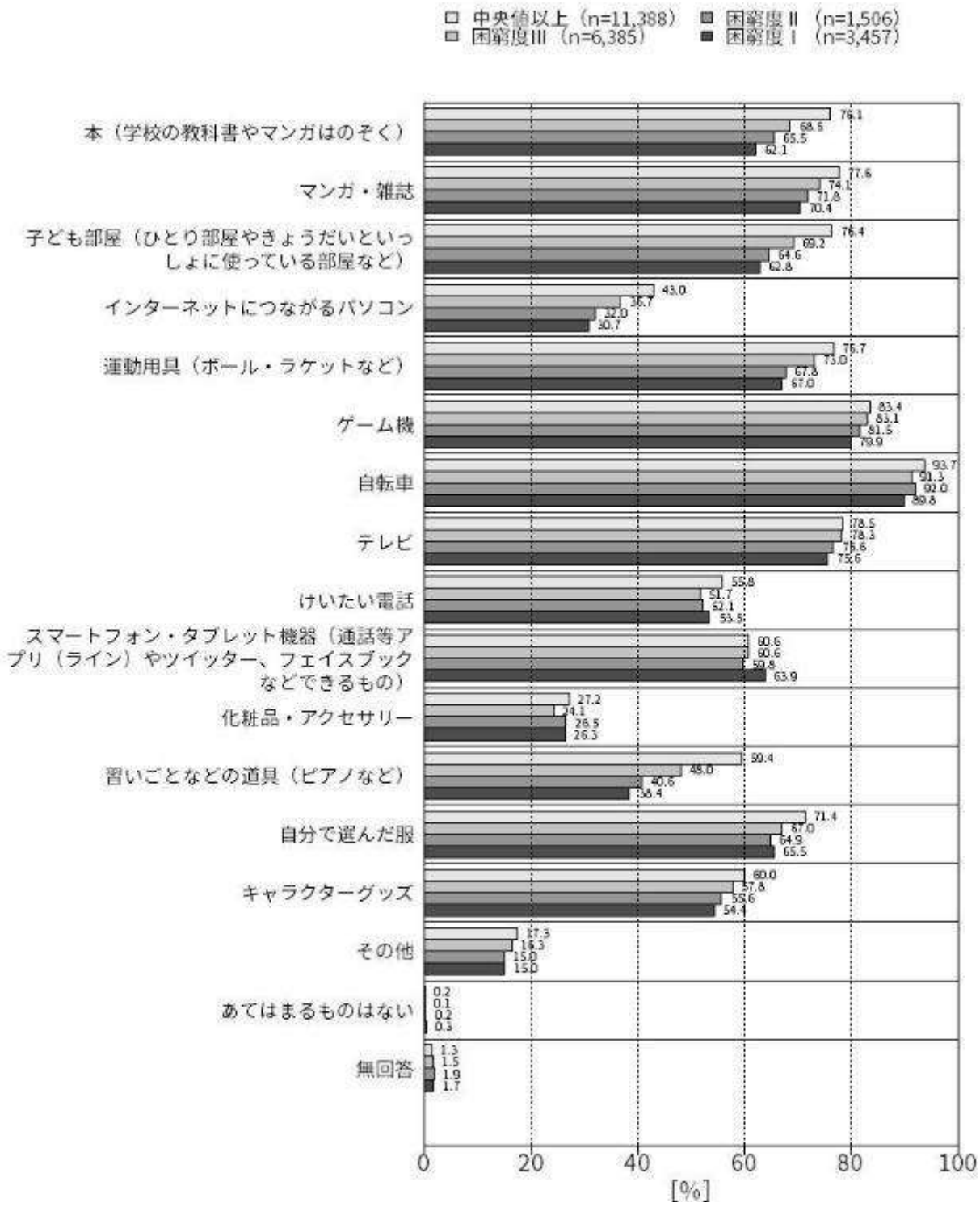


図 110. 困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由による経験

困窮度別に子どもへの経済的な理由による経験を見ると、中央値以上群と困窮度 I 群間で差が大きい項目に着目しながら、困窮度 I 群の数値を挙げると、「子どもにお年玉をあげることができなかった」は 15.8%（中央値以上群に対して、15.8 倍)、「子どもの学校行事などに参加することができなかった」は 7.0%（14 倍)、「子どもを学習塾に通わすことができなかった」は 24.6%（13.7 倍)となり、困窮度 I 群において高い項目が複数みられた。

困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるもの（子ども票　問 25）

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

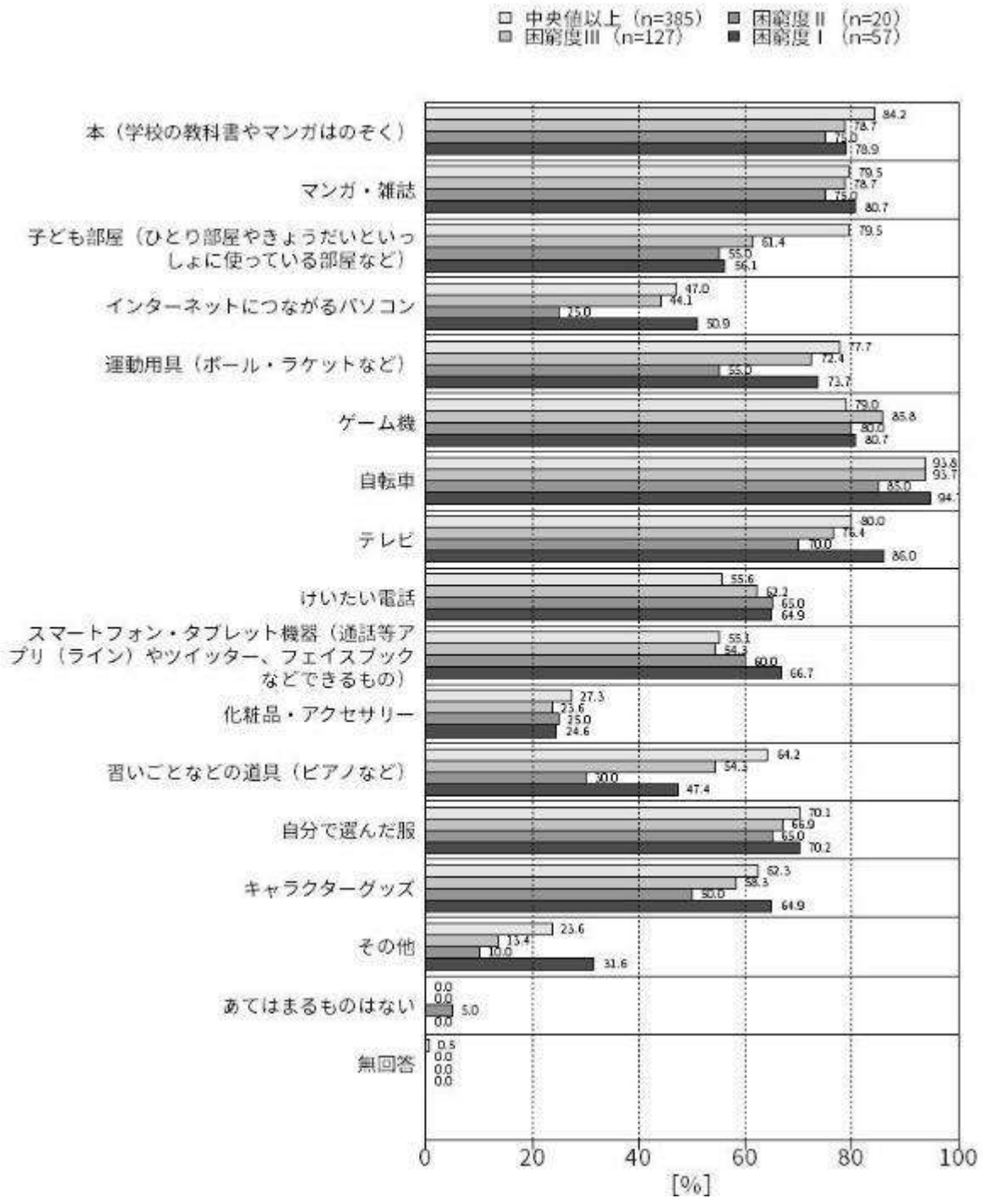
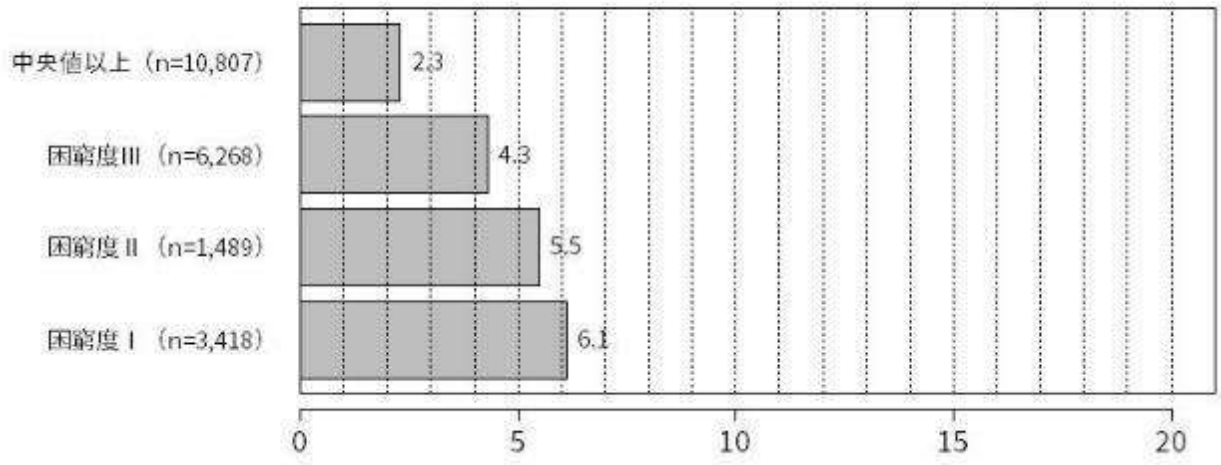


図 111. 困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるもの

困窮度別に子どもの持っているもの、使うことができるものを見ると、中央値以上群と困窮度Ⅰ群間で差が大きい項目に着目しながら、困窮度Ⅰ群の数値を挙げると、「子ども部屋（ひとり部屋やきょうだいといっしょに使っている部屋など)」は 56.1%（中央値以上群に対して、0.7 倍)、「習いごとなどの道具（ピアノなど)」は 47.4%（0.7 倍)、「化粧品・アクセサリー」は 24.6%（0.9 倍)となり、困窮度Ⅰ群において低い項目が複数みられた。

困窮度別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均（保護者票　問 7）

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

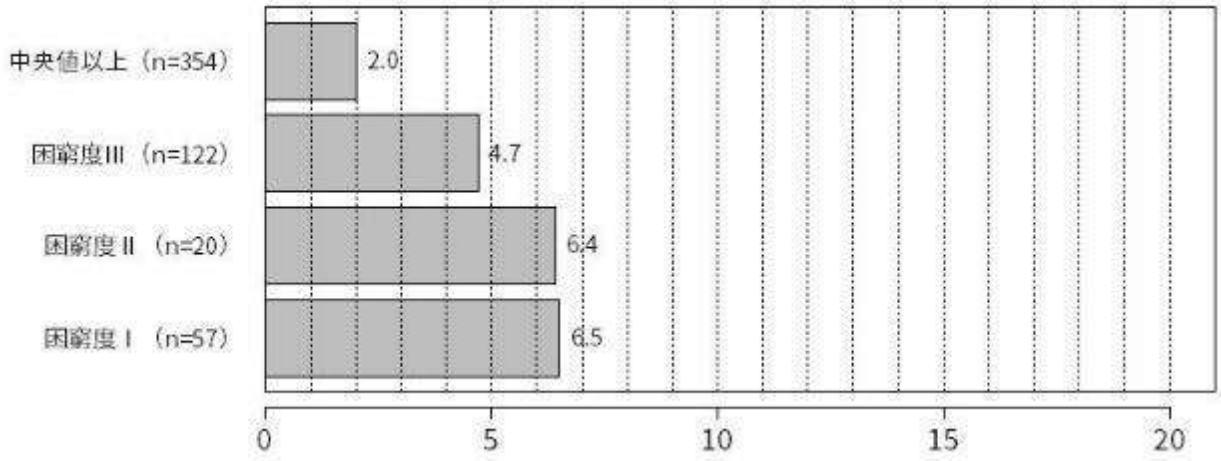


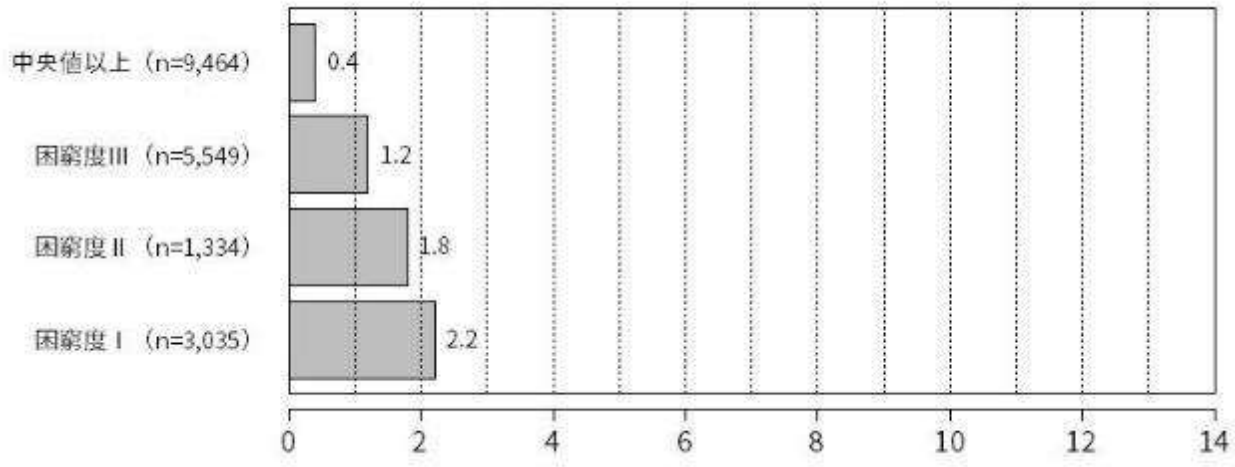
図 112. 困窮度別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均

経済的な理由による経験として示した 21 個の項目のうち、該当すると回答された数について、困窮度別に平均値を算出した。その結果、困窮度が高くなるにつれ、経済的な理由による経験の該当数は多くなっていることがみられた。

困窮度と経済的な理由による経験の該当数についてさらに詳細に検討した結果、該当なし（どれにもあてはまらない）、１～６個に該当、７個以上に該当、の３群に分けることができた。図 193 および図 195 では、これらの結果と体や気持ちで気になることとの関連を示している。これは、最低限度の生活に必要なものの１つである健康を、所得を基に計算される困窮度だけでなく、具体的な充足の程度と関連して把握するためである。

困窮度別に見た、子どもへの経済的な理由による経験の該当数の平均（保護者票　問 13）

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

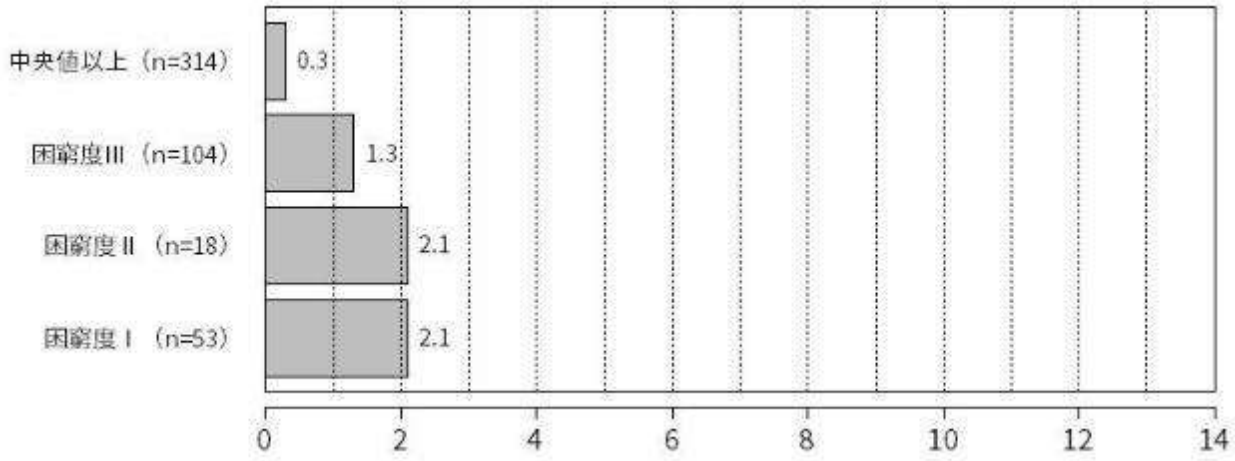


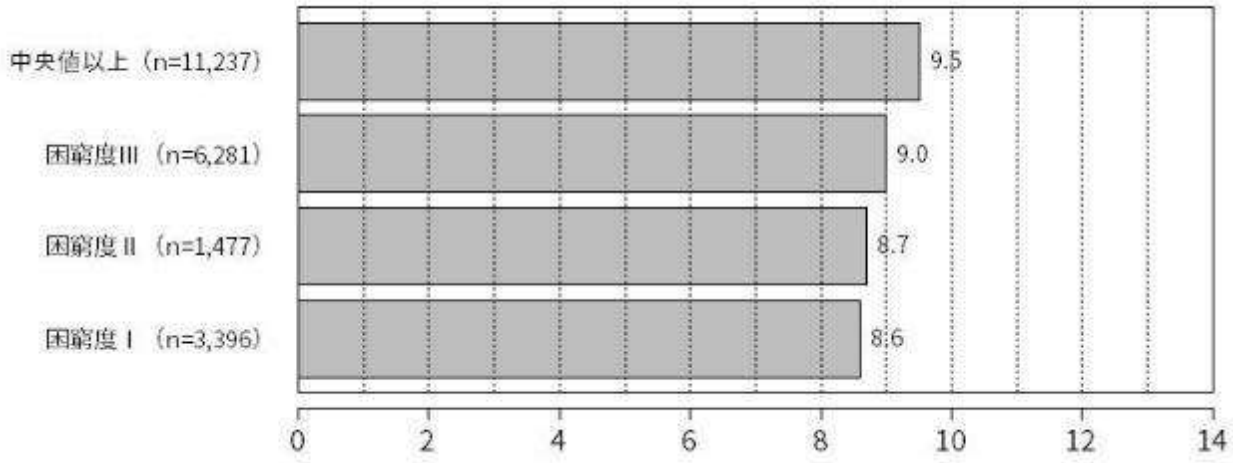
図 113. 困窮度別に見た、子どもへの経済的な理由による経験の該当数の平均

子どもに関して経済的な理由による経験として示した 14 個の項目のうち、該当すると回答された数について、困窮度別に平均値を算出した。

その結果、中央値以上群では 0.3 個、困窮度 I 群では 2.1 個と経済的な理由で子どもにできなかったことの該当数に違いがある様子がみられた。

困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるものの該当数の平均
（子ども票　問 25）

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

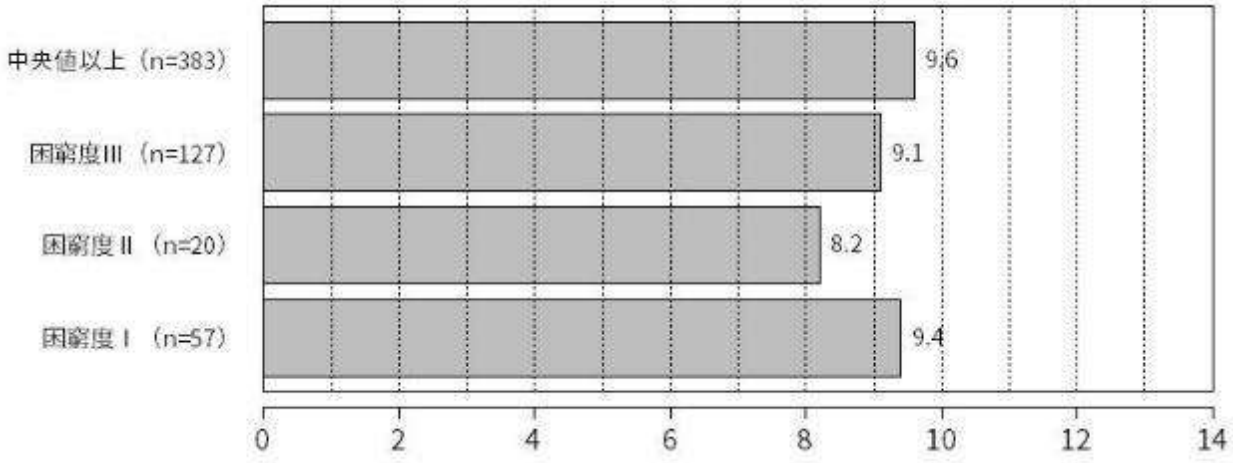


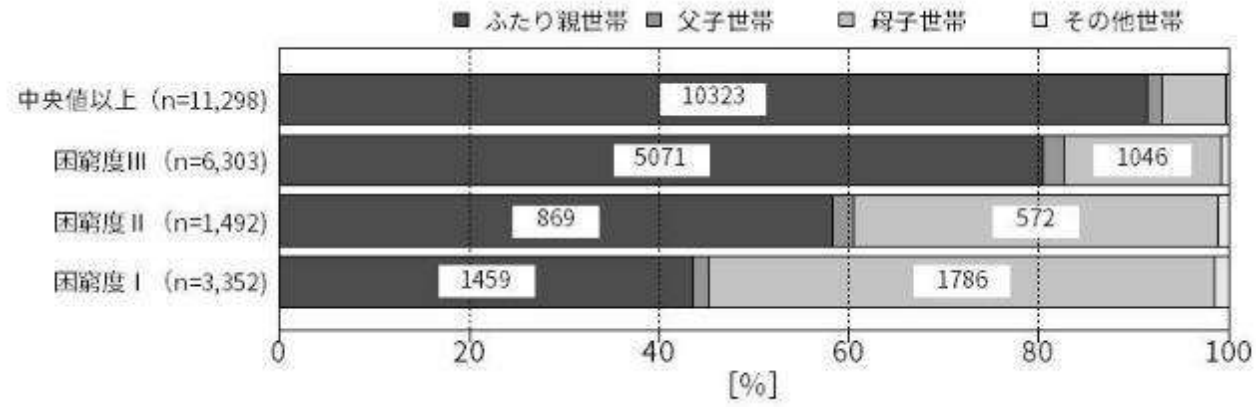
図 114. 困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるものの該当数の平均

子どもの持っているもの、使うことができるものとして示した 14 個の項目のうち、該当すると回答された数について、困窮度別に平均値を算出した。

その結果、中央値以上群では 9.6 個、困窮度 I 群では 9.4 個であった。

困窮度別に見た、世帯員の構成（保護者票　世帯構成）

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

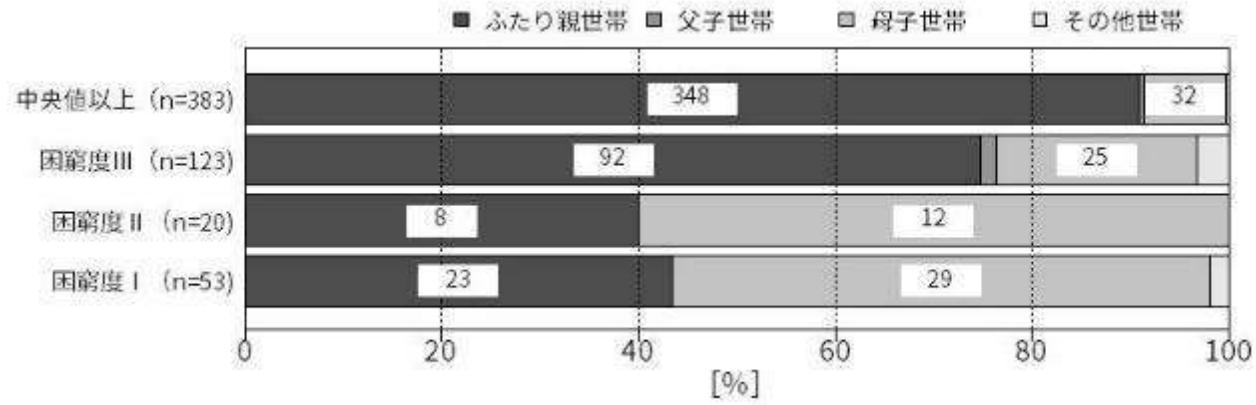
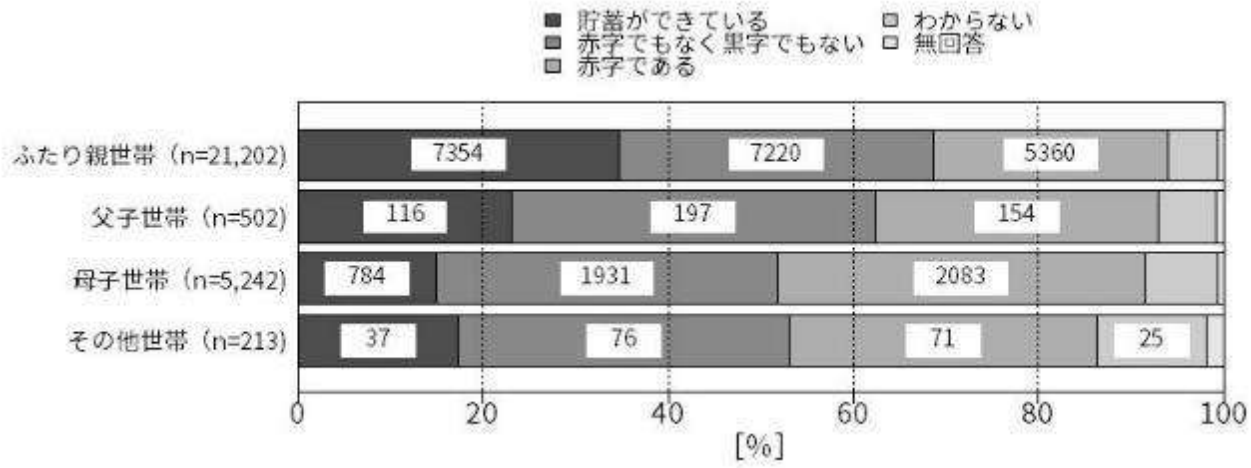


図 115. 困窮度別に見た、世帯員の構成

困窮度別に世帯員の構成を見ると、「ふたり親世帯」と回答したのは，中央値以上群が 90.9%であったのに対して、困窮度 I 群は 43.4%だった。また、「母子世帯」と回答したのは、中央値以上群が 8.4%であったのに対して、困窮度 I 群は 54.7%だった。

世帯構成別に見た、家計状況（保護者票　問 6(1)）

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

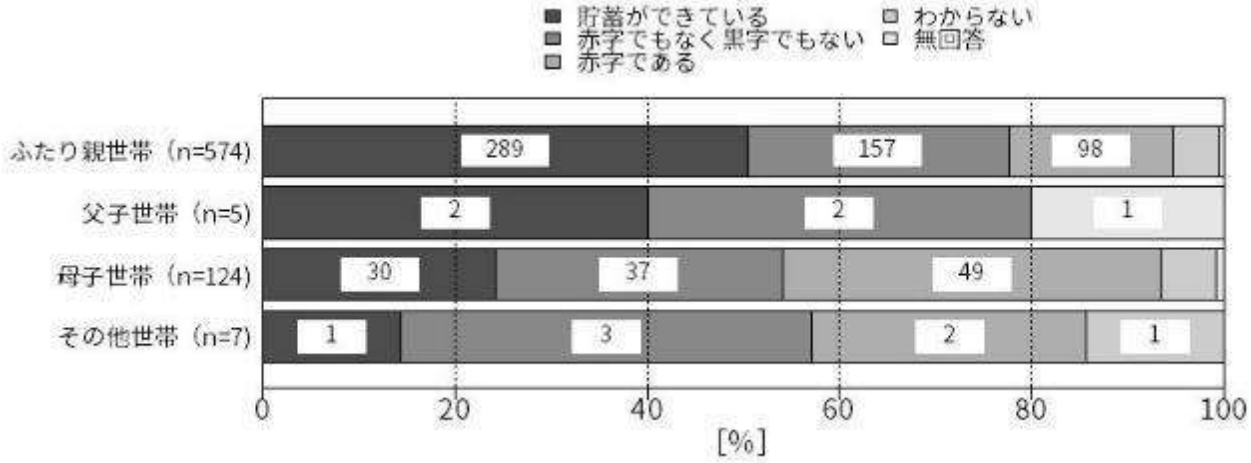
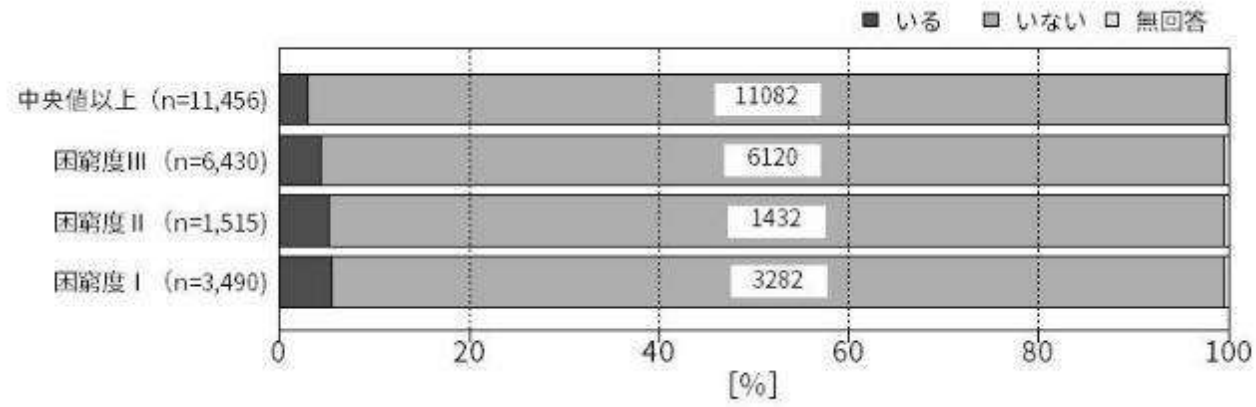


図 116.　世帯構成別に見た、家計状況

世帯構成別に家計状況を見ると、「貯蓄ができている」と回答したのは、ふたり親世帯が 50.3%なのに対して、母子世帯は 24.2%だった。また、「赤字である」と回答したのは、ふたり親世帯が 17.1%なのに対して、母子世帯は 39.5%だった。

困窮度別に見た、介護または介助の必要な方（保護者票　問 3(1)②）

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市天王寺区＞

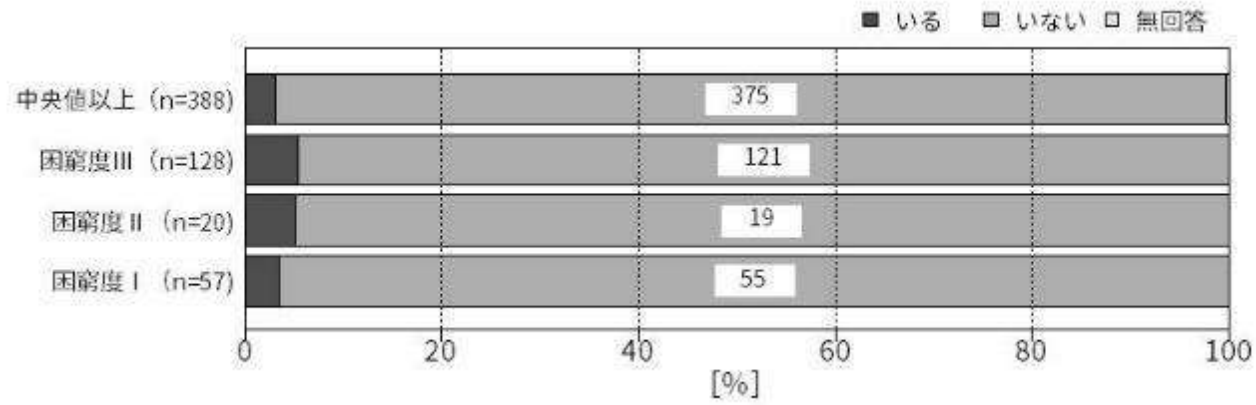


図 117. 困窮度別に見た、介護または介助の必要な方

困窮度別に介護または介助の必要な方を見ると、中央値以上群では「いる」と回答した割合が 3.1%であったのに対して、困窮度 I 群では 3.5%であった。